

鹿児島県歴史資料センター黎明館
所蔵品目録 (XVI) 文書 (5)

Collection Catalogue (XVI) : Documents (5)
Kagoshima Prefectural Museum of Culture
REIMEIKAN
2000

鹿児島県歴史資料センター 黎明館

鹿児島県歴史資料センター黎明館 所蔵品目録 (XVI) 文書 (5)

Collection Catalogue (XVI) : Documents (5)
Kagoshima Prefectural Museum of Culture
REIMEIKAN
2000

鹿児島県歴史資料センター 黎明館

はじめに

鹿児島県歴史資料センター黎明館に収蔵・展示する資料の収集については、県民の皆様や県外にお住まいの本県出身者の方々などの積極的な御協力により、現在約9万点の資料を収蔵しております。

ここに、あらためて皆様方の御協力に対し、厚く御礼申し上げます。

当館の資料については、広く県民や関係者の方々に活用されることを願って、これまで「美術・工芸」・「美術・工芸(2)」・「文書」・「文書(2)」・「文書(3)」・「文書(4)」・「産業(I)」・「産業(II)」・「歴史」・「歴史(2)」・「歴史(3)」・「民俗」・「民俗(2)」・「考古」・「総記・記録・自然」の目録を発行してまいりました。

本年度は、所蔵品目録第16集として、「文書(5)」を発行することにしました。この目録には、垂水島津家文書をはじめ川端半兵衛文書・ウィリス文書など近世から幕末・維新期に活躍した郷土に関わりのある人々の文書が中心に収められています。

この目録が、地域の文化向上の一助になれば幸いです。

平成12年3月

鹿児島県歴史資料センター黎明館
館長 今吉 弘

凡 例

- 1 この目録は、黎明館が平成8年12月から平成11年12月までに収集した文書資料について収録したもので、寄託品は除いた。
- 2 資料は時代ごとにまとめ、登録番号順に並べた。ただし、一括して所蔵しているものについては家ごとにまとめ、登録番号順に並べた。
- 3 資料の記載は、番号、資料名、数量、摘要、年代、大きさ、受入年・方法、台帳番号とした。
- 4 年代は和暦で表記したが、ウィリス文書のみは西暦で表記した。
- 5 資料の大きさは、センチメートル単位とし、縦×横で表記した。
- 6 資料写真は、資料の中から適宜に抽出し解読文をつけた。解読文の漢字はできるだけ当用漢字に、変体仮名も平仮名に改めた。

なお、目録中の番号に○印を付したものは、写真資料として掲載したものである。

目 次

はじめに

凡 例

資料写真・解説文 1～23

所蔵文書目録

近 世 27～30

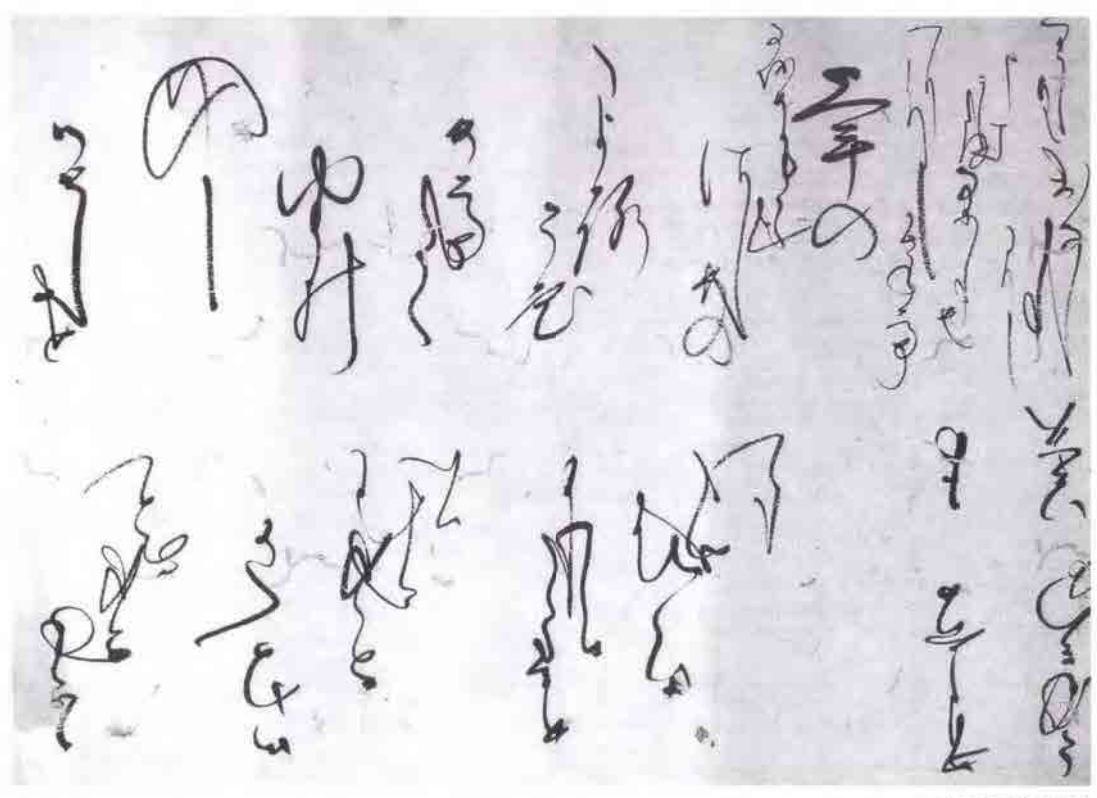
明 治 31～38

大正・昭和 39

垂水島津家文書 40～41

川端半兵衛文書 42～57

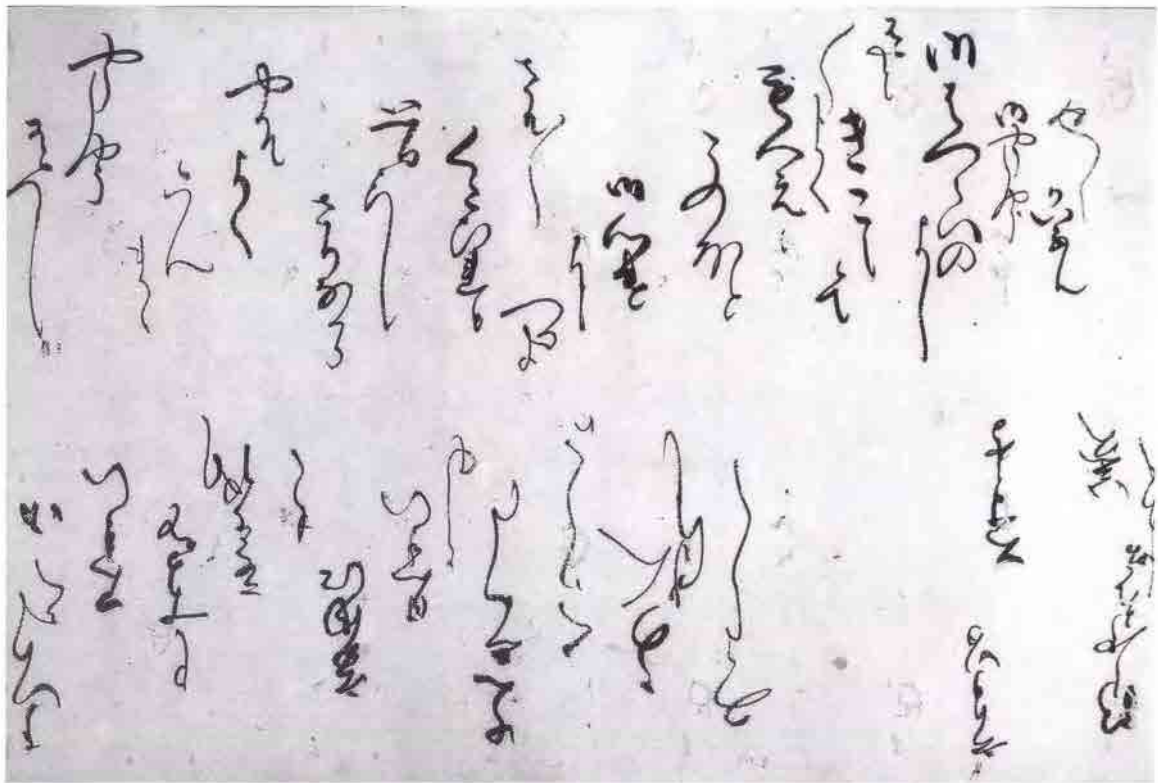
ウィリス文書 58～88



(32.0X44.5)

一 島津家久書状（垂水島津家文書③）

くわしく おなし事 申 にて候、 うけ なに事も たま かさねて ハリ候へく候、 御年の なをめてたくかしく、 はしめの	かさね させ給候て、 御わかくと ならせられ候 ハん、
御よろこひ、 めてたく ゆわゐ	めてたく そんし候、 こゝほと にも、 かしく、
入まいらせ候、 御としを	正月六日 より たるみつ いゑ久 まいる申給へ



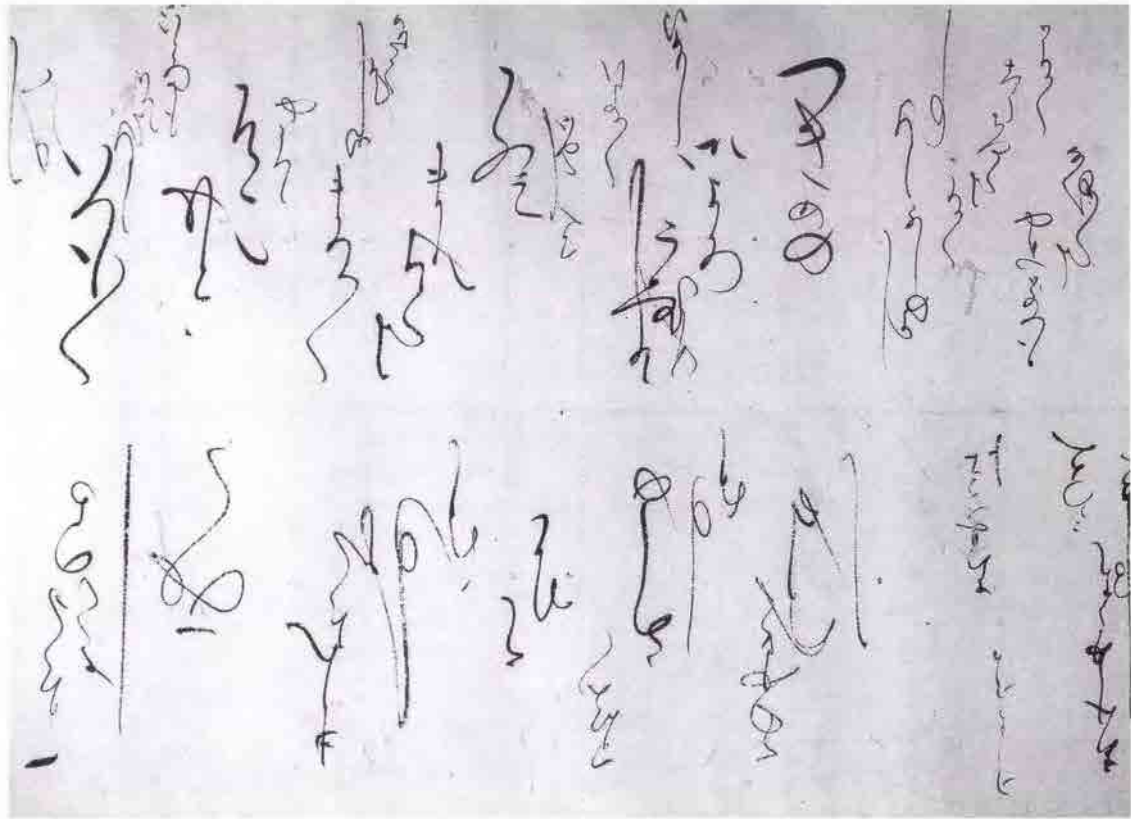
(33.5×49.5)

二 島津家久書状（垂水島津家文書⑤）

返く、かいふん
御やうしやう
御はつらいのよし
有へく候
きこえ候て、
く、かしく、
無心元候、
このほと
御心遣
にて候
さそく、 つるに、
くたひれ二
思ひ候へく候、
さりながら
やかてよく
候はんま、
やうしやう
有へく候、

まいり候て御
見まい
申候するを、
無其儀候
ま、
宮内卿
見まい
として
先しんし候、
くハしくハ
この人申へく候、
又、かしく、

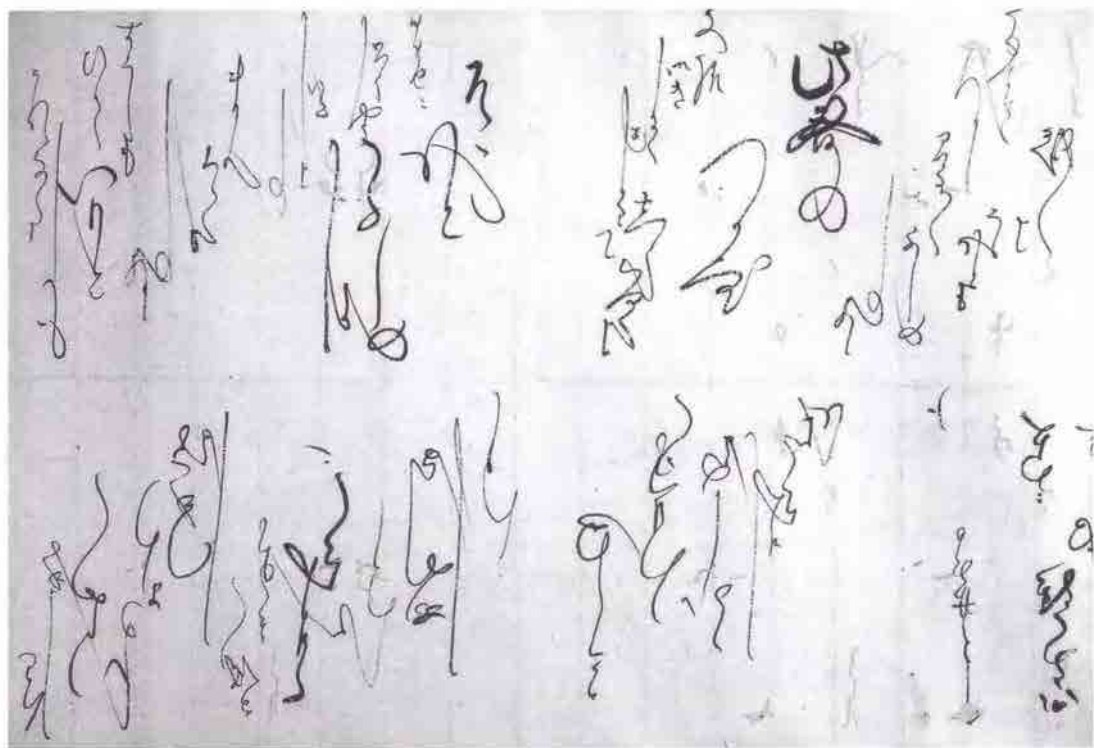
六月八日 大すミ守
新しやうにて
まいる申給へ
いゑ久



(36.5×51.0)

三 島津光久書状 (垂水島津家文書 ②)

なをく申候、
 とりく やまとのへも
 しうちやく申候
 事 ミなく
 にて候、 ふしのよし
 つきめの
 御よろ
 ひめもしも こひと
 いよく して
 御やうしんと
 御ふみ
 まんそく申候、
 めてたく
 せん まつく
 し候、
 やかて
 そこ
 御いとまも ほと
 いて申候へく候、
 いつもく
 又く
 かしく、
 御そくさいのよ
 し
 一入く
 まんそく申
 事にて候、
 こ、ほと
 みなく、
 ふしの
 事にて候、
 御心やすく
 候へく候、
 かしく、
 さつまのかみ
 より
 八月八日
 しんしやうにて
 まいる申給へ
 ミつ久



(33.5×48.5)

四 島津光久書状（垂水島津家文書②②）

なをく
御心やすく 申候、
候へく候、 こゝほども

みなく
ふしの
事にて候、

此春の
つかひ

うへ様
御き しょう
しやく ちやく
あしく候て、 申候、
そこ

ひませ二 ほど
御つう 御ふしの
しやう よし
いた

し申候事、
まんそく申
すこしも 事にて候、
ひま いもと
これなく候、 事も

くわ
しき
いよく
事 あり
つき申よし

なをく
かさねて

御まんそく二
申まいらせ候、
おほしめし
候へく候、

かこしま
いつれもく
御ふしのよし
まんそく申候、
かしく、

□月廿九日 より
御ふくろ ミつ久
まいる申給へ

(24.0×78.0)

Handwritten Japanese text in cursive style (sōsho), likely a letter or document fragment. The text is written on a rectangular piece of paper with a dark border.

五 島津彰久書状 (垂水島津家文書 ③)

なをく、てんきう御のほせ

にて、そこもとのきこま

うけたまハリ候て、うれしく

せんしまいらせ候、

てんきう御のほせにて、其もと

の御さうくハしくうけたまハリ

候て、めてたくそんし候、こゝもとも

なに事なく候、さりながら

御まへあしく候て、てんきう何方

へも御さしいてなく候、それにつき

くたりの事もいつとなく候あひた、

其もといろくめしにくき事共

候する共、うちしやうへしつかと御かく

にんなさるへく候、いかさま今月来月

うちにハマかりたるへく候、それかしも

此廿日はかりハきあひあしく候て、

おきたつも事も御座なく候へは、

かれこれきむつかしくしあはせあしく

こそ候へ、またくいちかもんどの

をもつておほせくたさる、儀共候するか、

さやうの事ハよく御ふんへつ

なされ候て御かんように候、またく

と、を一たんさかしく御座候よし

うけたまハリ候、いかさままかりくたり候て

こそ、よろつくめてたくかしく、

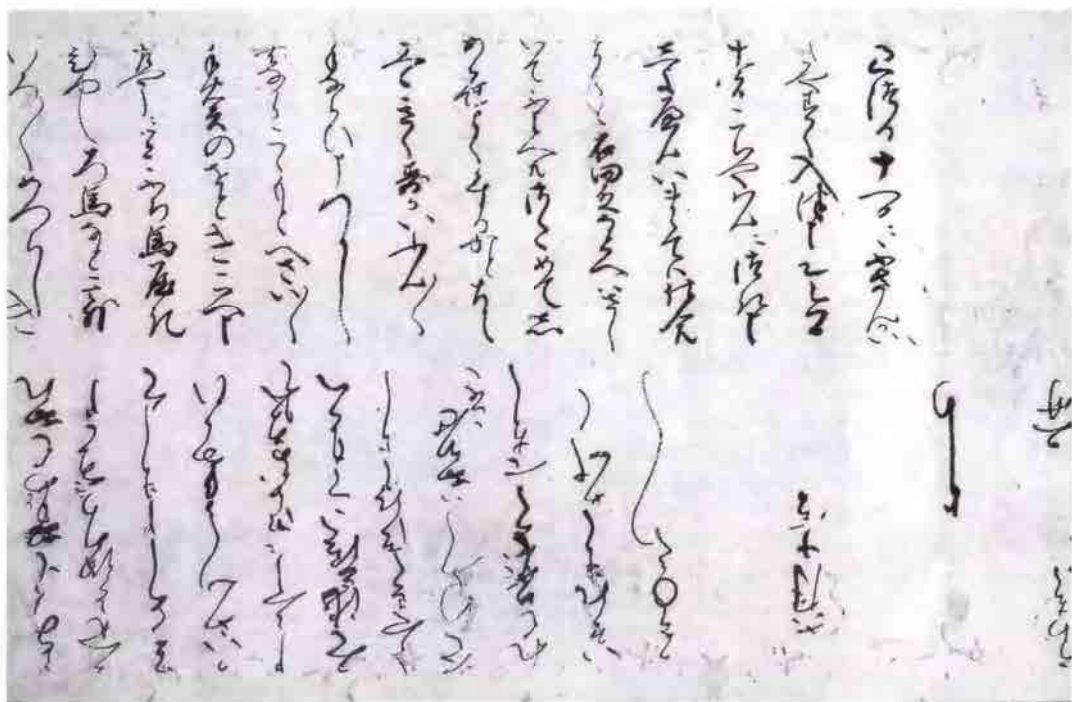
五月十九日

きよみつにて

うちしやう

□□申給へ

大さかより



(27.5×43.0)

六 島津彰久書状（垂水島津家文書③⑥）

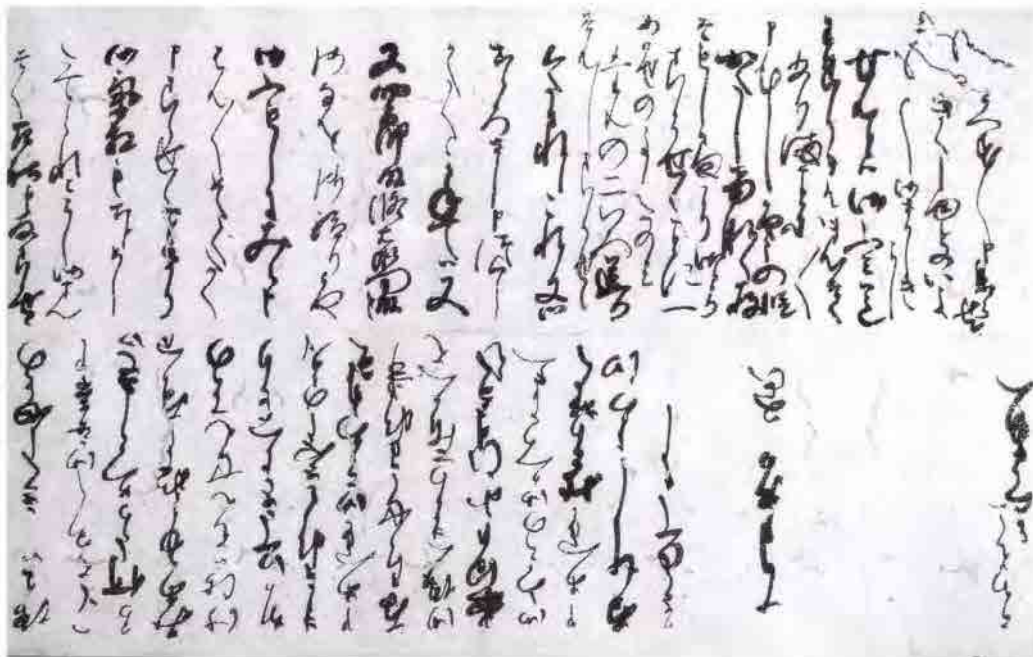
過つる十一日二ふさんかいへ
 たやすく入津申候て、今日
 十四日こちやハン二つき申候、
 しよへんいま、てハ仕合
 よく候、石田殿などへハさし
 いて不申候へ共、さためてし
 あわせよく候するかと存候、
 又々きく寿かいふんく
 手ならひ申へく候、
 去なからこ、もとへさいく
 手火矢のをときこへ申候、
 さやう二候者、ふち馬・やき・
 ひつし・る馬など其外
 いろくめつらしき

ものともおもとめ候ておき
 候へ共、とをありきなど申
 候者進し申ましく候、
 かいふんく手ならひ
 申候やう二御分別あるへく候、
 又々池上様へこ、もとへ
 たやすくつき申候よし、
 次之折ふしハおほせこさ
 れ候てめてたく可存候、
 いそきま、如此候、
 かさねてく、

六月十四日

うちは、
 へ参
 又四

より



(27.0×42.0)

七 入来院又六書状（垂水島津家文書④②）

御ふみに かへすく申參らせ候、
みえ申候、 きくしゆとのいよ

く御さかしきよし、

せんとハ御ふミ送

われらまでまんそく

給り、まことにく

申計候、かやうの段

かたしけなく存

そもしさまより御とり

まいらせ候、ことに一

あハせの事、たのミ

たんの二いろ送り

そんしまいらせ候、

くたされ候、これ又御

こ、ろさし申つくし

かたく候、かねてハ又

又四郎殿、修右衛門尉殿と

御なを御給り候や、

御ふもしにみえ申候、

はんくめてたく

申まいらせ候、ことさら

御氣相もちとめし

たてられ候よし、御まん

そくさ社と存まいらせ候、

次にハ きくしゆとの

へもはるく御無音申候

間、何たるめつらしき御

みあけなど存候へ共、

此比ハはんせんことの

ほかいてき申候へハ、とり

まされ候て、さやうの事も

申あへす、御こ、ろもとなく

存まいらせ候、われら事

御城へまかり居候へは、

夜白共にひまなく候て、

御ふみの御かへりことさへ

申あくね候、のこりおく

存計候、よろつ

かさねて、かしく、

十月九日

又六

うちは、へ

まいる人々申給へ

(29.0×87.0)

田畑讓渡証文
右之田畑於增嶋村領二我等所持仕來候所、此度勝手二付其許殿へ讓渡申所実正也、則為禮金百五拾兩儲二請取、尤村方水帳面其許名前二切替可申候上者、其許御勝手二定作可被成候、尤御年貢諸役等者其許殿より御勤可被成候、右田畑二付諸親類者不及申、他より違乱妨申者無御座候、為後日田畑讓之一札依而如件、
明治元戊辰年
十月
讓り主 秀哲印
天王寺庄
請人 左門印
薩摩屋半兵衛殿
前書之通相違無之候二付與印如件、
明治元年 庄屋
石原九左衛門印
辰十月

八 田畑讓渡証文 (川端半兵衛文書⑤9)

田畑讓り渡申證文之事

字末新田中側 式拾三番

一下畑壹反壹畝拾貳步 分米四斗五升六合

巴之御增米壹升八合

六拾六番

分米四升八合

同所 一芝式畝拾貳步

同所壹反四步之内 廿八番 分米三斗五升七合

巴之御增米壹升八合

一下田壹畝八步 分米壹斗三升九合

同切平口

反別合式反四畝步

分米合壹石

巴之御增米合三升六合

右之田畑於增嶋村領二我等所持仕來候所、

此度勝手二付其許殿へ讓渡申所実正也、

則為禮金百五拾兩儲二請取、尤村方水帳

面其許名前二切替可申候上者、其許

御勝手二定作可被成候、尤御年貢諸

役等者其許殿より御勤可被成候、右田畑二付

諸親類者不及申、他より違乱妨申者無

御座候、為後日田畑讓之一札依而如件、

明治元戊辰年 十月

讓り主 秀哲印

天王寺庄 請人 左門印

薩摩屋半兵衛殿

前書之通相違無之候二付與印如件、

庄屋

明治元年 石原九左衛門印

辰十月

家附物賣渡確証

一 大阪市西區南堀江上通四丁目拾番
宅地及全市各區南堀江下通卷丁目
八番宅地ニ在之表裏貸家附物
スル拙者所有之家附物別紙點
數帳貳冊之通悉皆都テ有姿傳



此代價金壹萬貳千圓也

右拙者所有之家附物今般書面代價
ヲ以テ賣渡シ賣渡該代金悉皆正受取
候處確實也、然ル上者 右家附物賣渡
ニ付、諸親族ハ勿論他ヨリ異論妨ケ申者
決テ無之候萬一他ヨリ故障申者有之候
軟、其他如何様之義出來候共、此連署
之者ヨリ直ニ埒明ケ、貴殿江毫モ御困
難相懸ケ申間敷キ為後日家附物
賣渡確証依テ如件

明治貳拾六年八月廿八日

大阪市西區京町堀上通五丁目

百拾七番屋敷

賣渡主 今井太三郎

大阪市西區江戶堀下通式丁目

百拾番屋敷

保証人 今井太兵衛

大阪市西區長堀南通式丁目
拾九番屋敷

川端半兵衛殿

(31.0×85.5)

九 家附物賣渡確証 (川端半兵衛文書 402)

家附物賣渡確証

一 大阪市西區南堀江上通四丁目拾六番
宅地及全市全區南堀江下通參丁目
八番宅地ニ在之表裏貸家二附屬
スル拙者所有之家附物、則別紙點
數帳貳冊之通悉皆都テ有姿之俣

此代價金壹萬貳千圓也

右拙者所有之家附物、今般書面代價
ヲ以テ賣渡シ賣渡該代金悉皆正受取
候處確實也、然ル上者 右家附物賣渡
ニ付、諸親族ハ勿論他ヨリ異論妨ケ申者
決テ無之候、萬一他ヨリ故障申者有之候
軟、其他如何様之義出來候共、此連署
之者ヨリ直ニ埒明ケ、貴殿江毫モ御困
難相懸ケ申間敷キ為後日家附物
賣渡確証依テ如件、

明治貳拾六年八月廿八日

大阪市西區京町堀上通五丁目

百拾七番屋敷

賣渡主 今井太三郎

大阪市西區江戶堀下通式丁目

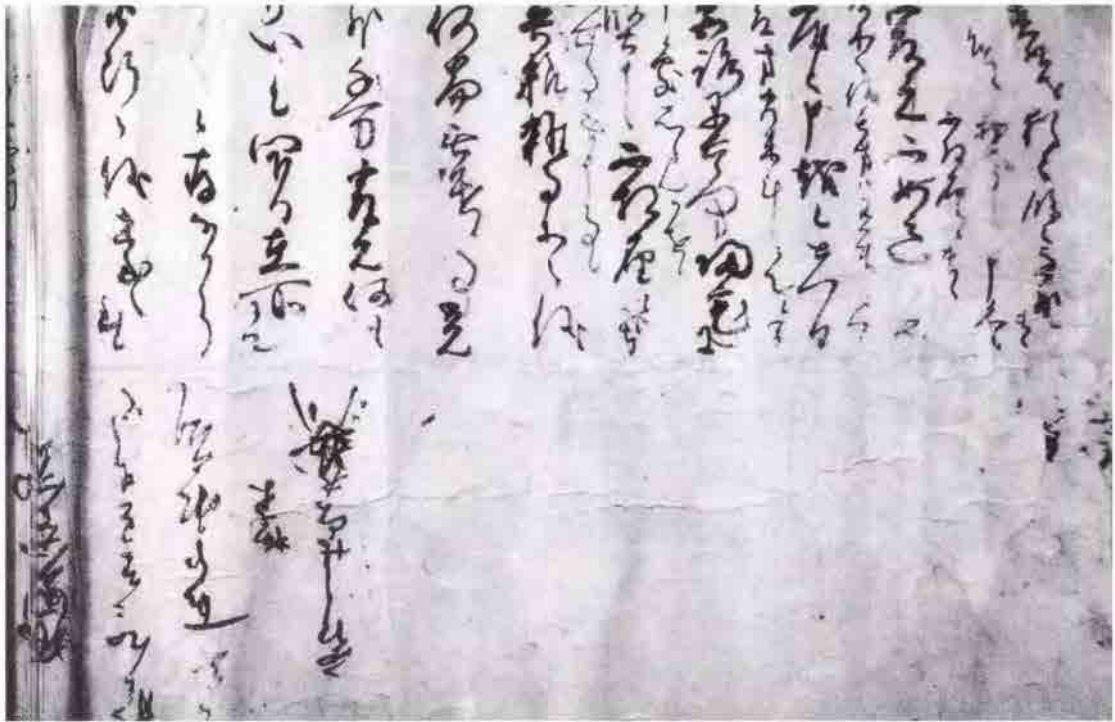
百拾番屋敷

保証人 今井太兵衛

大阪市西區西長堀南通式丁目

拾九番屋敷

川端半兵衛殿



(25.0×35.0)

十 新納為舟（忠元）書状（近世⑨）

直書を 猶、余二慮外候ま、
遣候、 我分より申候へ共、

不相届候ま、

野心二者有ましく
候軟、所分承度候、

爰元不如意之由、

客来之儀其方ハ有ましく候、

度、申越候、先日

霜月廿六日 拙齋
為舟（花押）

爰方客来計にて候間

宮地早右衛門方帰宅に

申候処、しらんかを候、

堅申候、不相届候哉、

くせ事無申事候、

兵粮雑事等之儀、

何篇無遣候事、覺

外千万、爰元何も

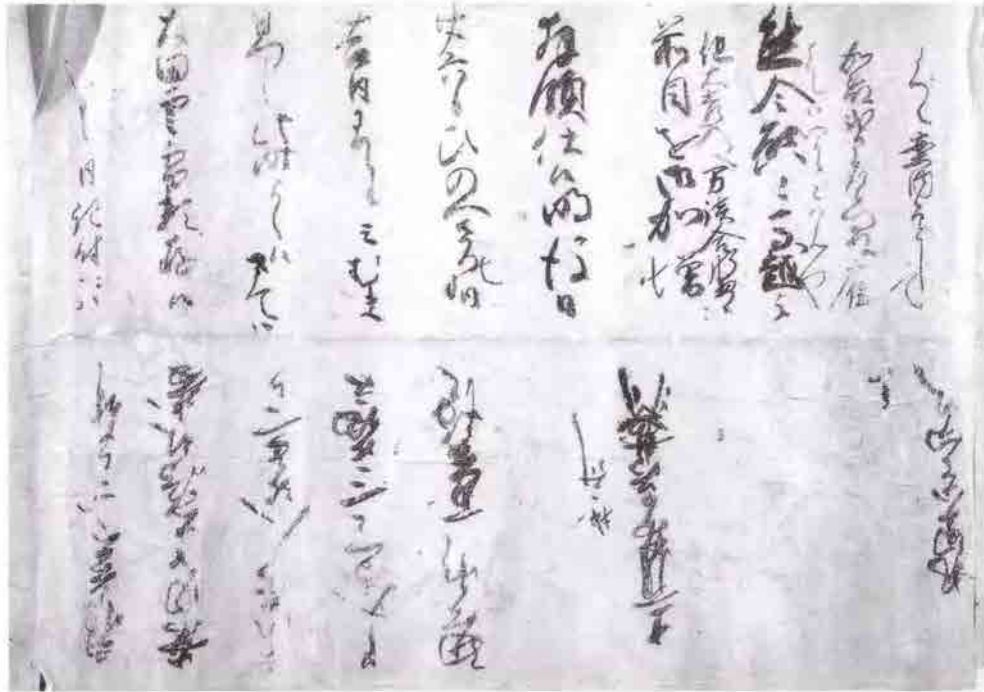
かい候て、閉る在所にて

なく候、存なから

油断之儀、迷惑之至候、

□□□□□□□□

拙齋



(26.0×34.5)

十一 新納為舟(忠元)書状(近世⑩)

猶々案内者として、

加藤式部左衛門殿雇

候てハいか、候はんや、

態令啓候、馬越之

但大彦入へ万談合肝要候、

前目を御加増

拝領仕候、明後日

廿六日ひのへさるの日、

吉日にて候、ミ・むま・

ひつし此時よく候、さてハ

大田雲雪頼存候、

□□申候、日記付二ハ

窪兵太へ可被申付候、

案内を大嶋殿へ番

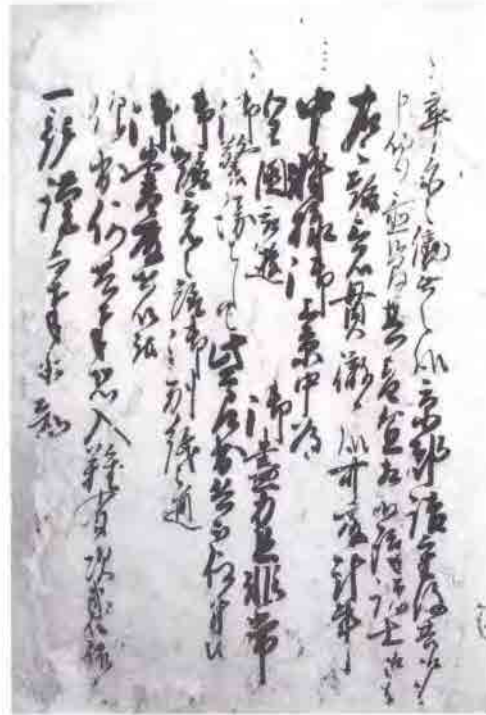
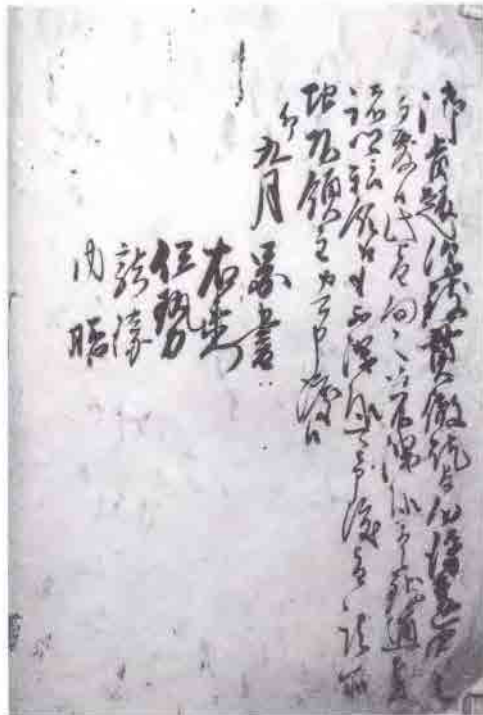
衆老人被遣可被

申入専一候、可罷帰巨

細可承候、万吉、謹言、

十二月廿四日 拙齋 為舟(花押)

丸田久右衛門尉殿 参



卒尔之働無之様、京都詰重役共江も
申聞置候間、其旨宜相心得、諸士江も
右之趣意貫徹候様可取計事、

中將様御上京中、為

皇国被遊 御尽力、且非常

御警衛として此節出兵被仰付候

御趣意之趣、御別紙之通

御書取を以被

仰出、何共奉恐入難有次第二候、依之

一統謹而奉承知

御旨趣深致貫徹、屹と心得違有之

間敷候、此旨向々江不洩様早、致通達、

諸郷・私領江も不洩様可被申渡旨、諸所

地頭・領主江可申渡候、

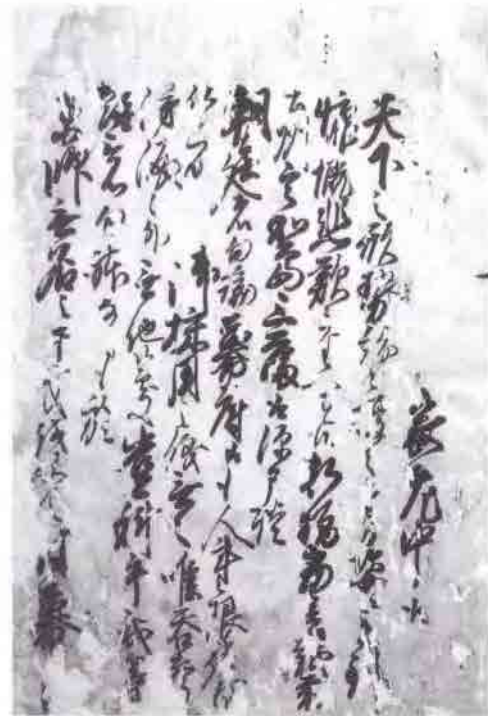
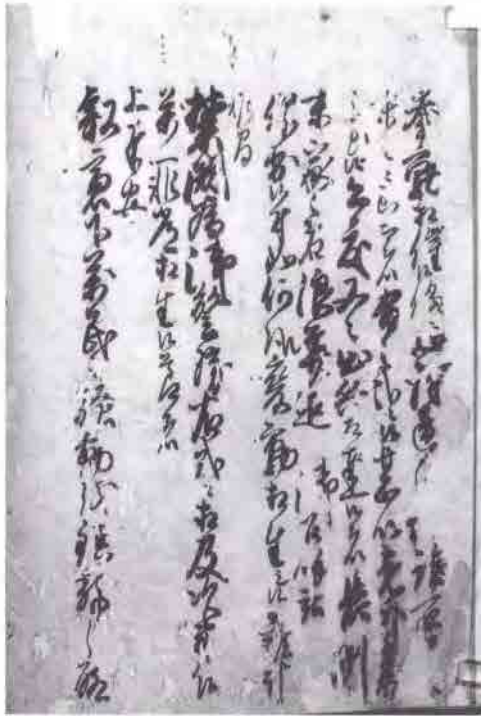
卯九月 図書

右衛門

伊勢

龍衛

内膳

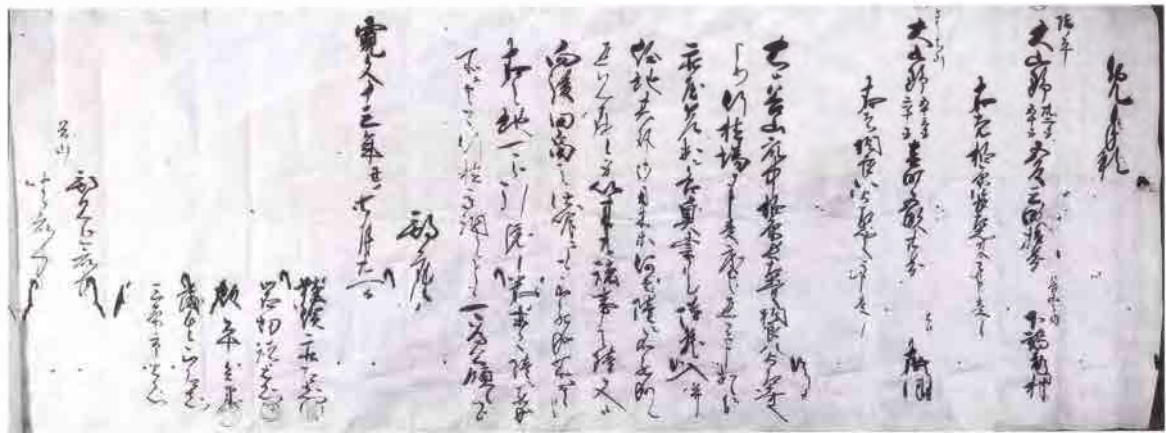


(26.5×18.3)

十二 徳川慶喜及会桑等賊徒御征討始終之記 (近世) (150)

家老中江

天下之形勢紛々擾々たる姿二立到、
 慷慨悲歎二たへす候、折柄当春越前、
 土州・宇和島三藩江申談、
 朝廷者勿論幕府江も人事之限り建白
 仕候へ共、御採用之儀無之、唯吞声
 涕涙之外無他候処、豈料乎、我等
 趣意勿体なくも於
 京師無名之干戈を以て、討幕之
 挙動相催候儀二心得違ひ、議論区々
 末々に至而者有之哉二候、甚以意外千万
 之至候、今度又々出兵相達候者、長州
 末家之者浪華迄御召呼被
 仰出候付、如何様變動相生シ候も難計
 候間、
 禁闕為御警衛、右式二相及次第候、
 万一非常相生候節者、
 上奉安
 叡慮、下万民之騒動を鎮静し、聊



(30.0×78.0)

十三 郡座免手形（近世⑩）

免手形

陳ノ平

大山野

卅二間

五反三畝拾歩

下福元村

右者 柏原長左衛門殿被申受候

さうち山

大山野

五十三間

壱町五畝廿歩

右同

右者 相良八郎左衛門殿被申受候

右ハ山谷山衆中柏原長左衛門殿・相良八郎左衛門殿

より竹植場として申受度之通被申出候二付、

庄屋差出二各奥書いたし、御藏入并

給地其外御用米等何ぞ障二不罷成候

通見届候間、以来共諸事之障又ハ

向後田畠之仕明二も不罷成所二而候ハ、

右之地可被引渡候、若末々障二罷成

所二而候ハ、竹植被調候とも可為公領候、以上

郡座

寛文十三年丑ノ七月廿一日

猪俣庄左衛門印

岩切諸右衛門印

坂 平兵衛 印

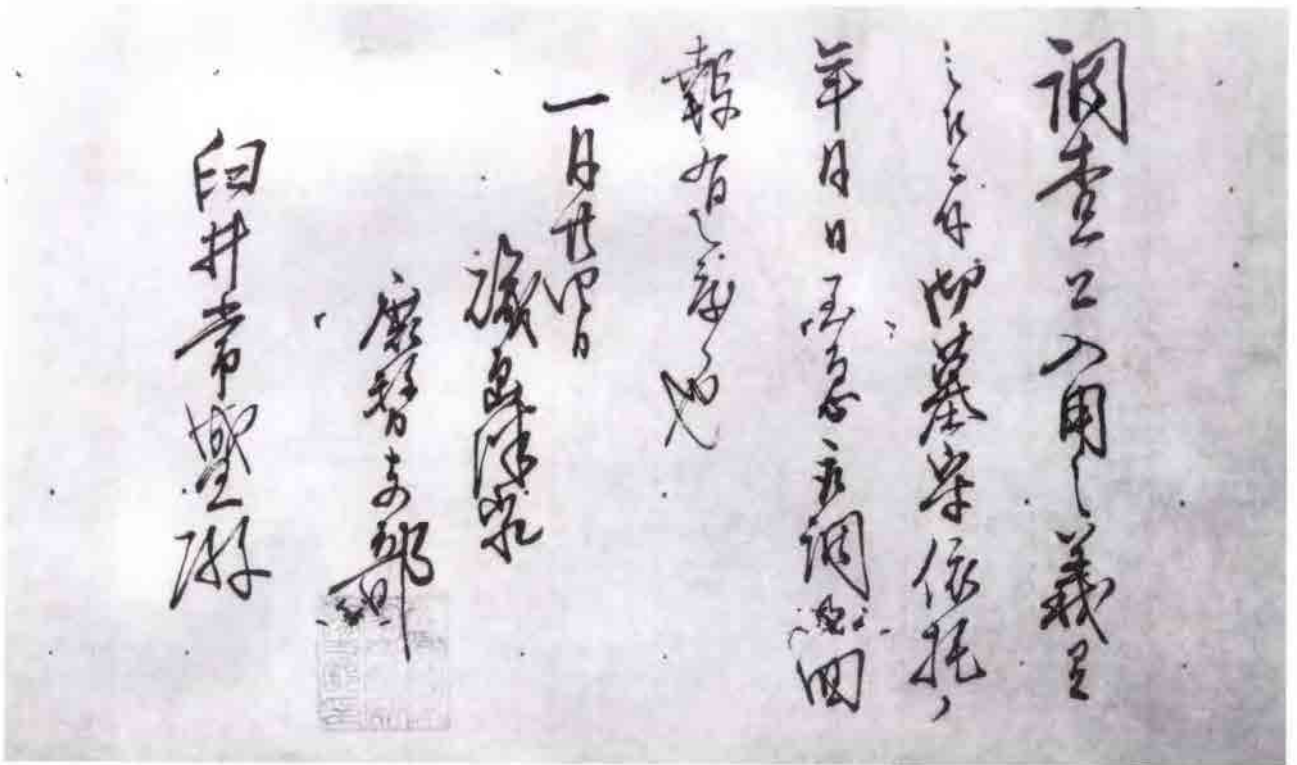
蒲生正左衛門

三原市右衛門

郡見廻衆中

谷山

暖衆中



(18.1×31.0)

十四 磯島津家庶務支部通達 (明治) ⑬

調査二入用之儀有

之候二付、御墓守依托ノ

年月日、至急取調御回

報有之度候也、

一月廿四日

磯島津家

庶務支部 印

白井常盛殿

別紙地租納税額所轄
 村長証明状相添御
 届出相成候様、吉野村
 役場より承知致候付、其
 許村長姓名御記入之上、
 証明状下附出願之儀、
 差急キ可然御取計
 給候様致度、此旨及御
 依頼候也、
 磯御邸
 九月廿一日 執事
 白井常盛殿

(16.8×41.0)

十五 磯島津邸執事通達 (明治160)

別紙地租納税額、所轄

村長証明状相添、御

届出相成候様、吉野村

役場より承知致候付、其

許村長姓名御記入之上、

証明状下附出願之儀、

差急キ可然御取計

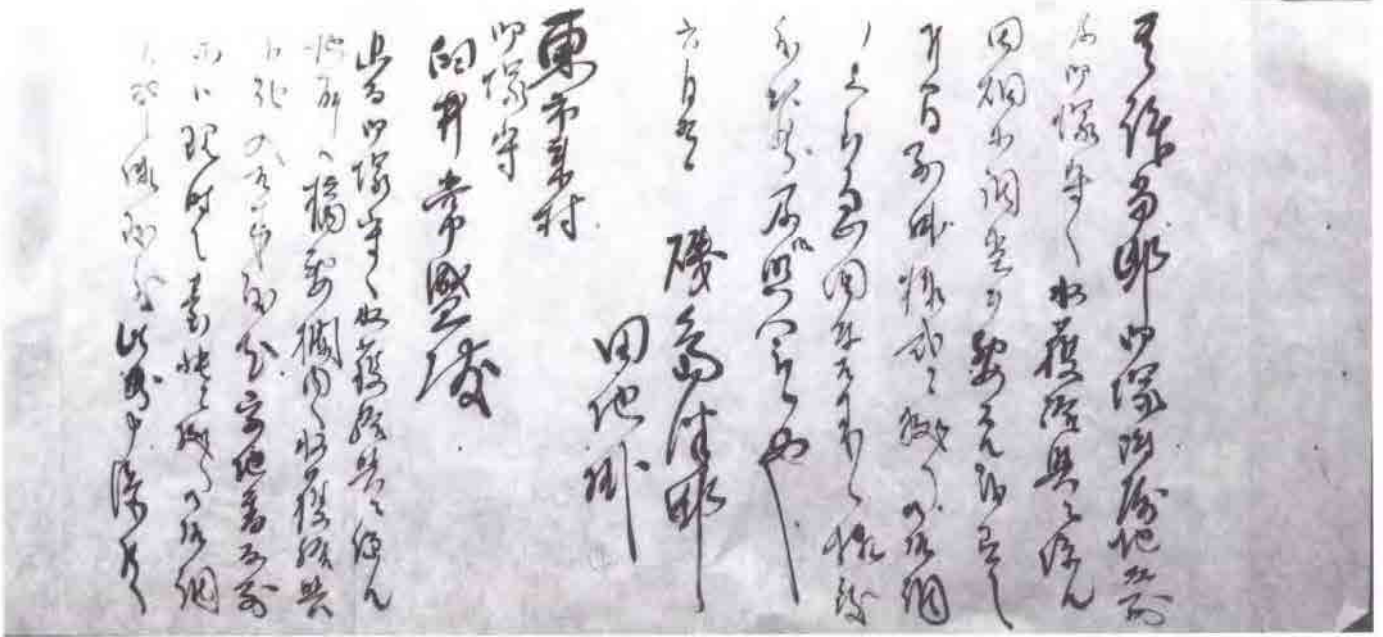
給候様致度、此旨及御

依頼候也、

磯御邸

九月廿一日 執事

白井常盛殿



(18.0×36.0)

十六 磯島津邸田地掛通達 (明治195)

其許当邸御塚附屬地反別

及御塚守之收穫給與二係ル

田畑等 調査ヲ要スル義有之

候間、別紙様式ニ拠リ、御取調

ノ上至急回付相成候様致

度、此段及御照会候也、

六月九日 磯島津邸

田地掛

東市来村

御塚守

臼井常盛殿

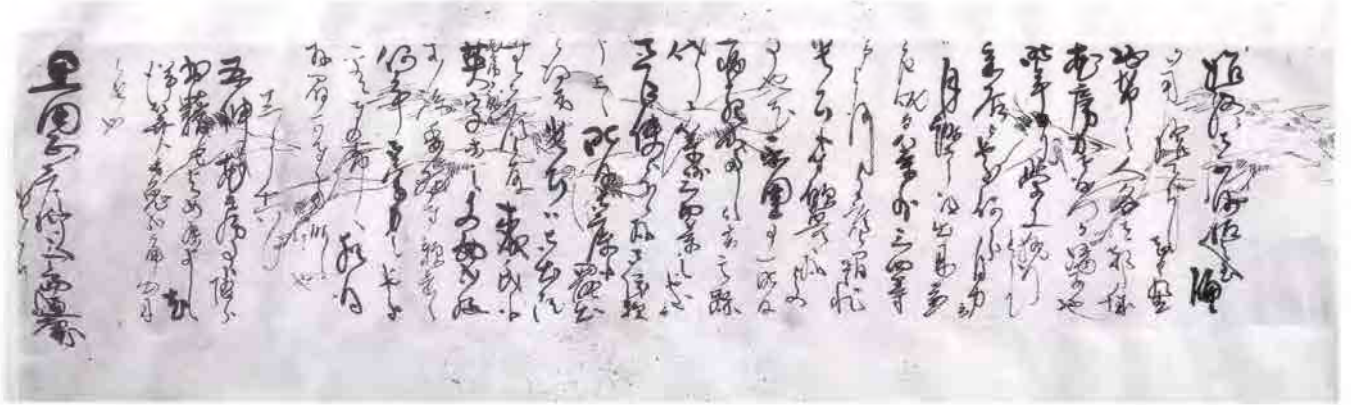
追而 御塚守之收穫給與二係ル

地所ハ、摘要欄内へ收穫給與

ト記入相成度、尤宇地番反別

等ハ、現時之台帳ニ拠リ御取調

相成候様致度、此段申添候、



(17.0×75.5)

十七 三島通庸書簡(明治21)

始終御不沙汰之至、偏二御用捨可被下候、しかれば別紙之人名は都ノ城、花房加左衛門か嫡子也、昨年ヨリ学文執行として参居候處、何分自力ニ而八月謝等之儀出来兼候由、依而等外三四等ニ而よろしく御座候間、是非貴公江奉願呉候様との事也、尤平里事、一昨日病死いたし候条、其跡代りニ等外三四等之處ニ而御召使被下候様御依頼申上候、昨日御府江罷出候得共、貴公ハ御出頭無御座候故、森氏江花房か認候英字等之文面式枚相添、委細奉頼置候、何卒御尽力之處、平ニ奉希候、猶得拝眉可奉多謝候也、

十二月十八日

再伸、花房事ハ随分

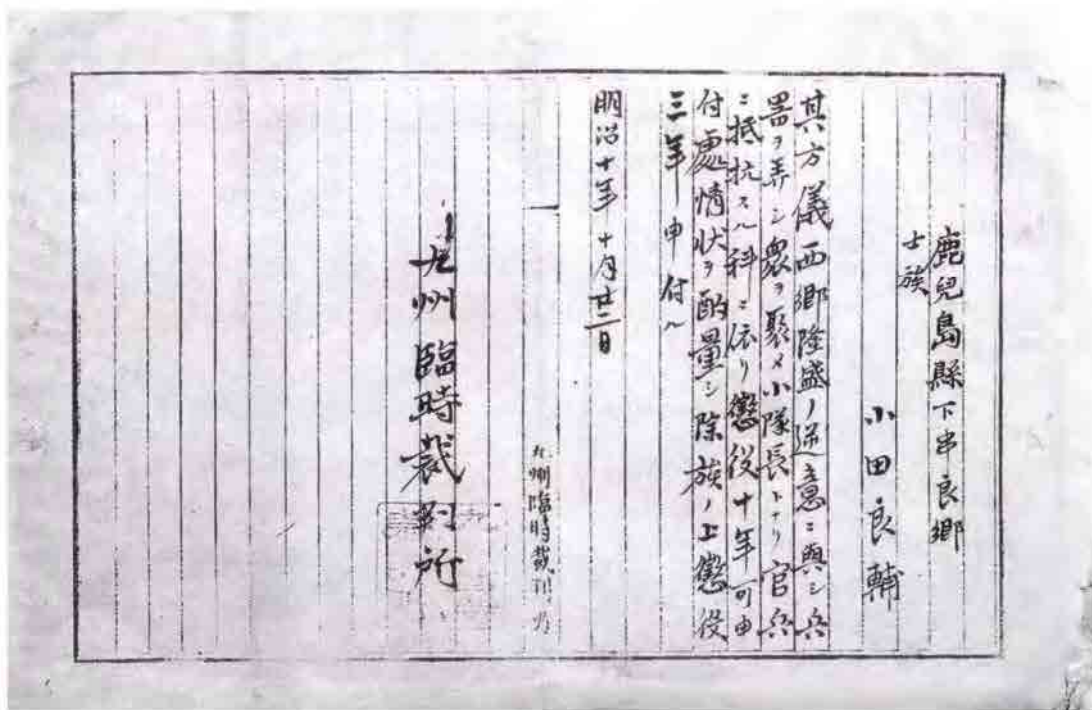
書籍もよめ候よし、尤

洋算も兎哉角出来

候由也、

黒田正彦様 三島通庸

貴下



(27.5×39.5)

十八 九州臨時裁判所判決書 (明治236)

鹿兒島縣下串良郷
士族

小田良輔

其方儀、西郷隆盛ノ逆意ニ與シ、兵
器ヲ弄シ衆ヲ聚メ小隊長トナリ、官兵
ニ抵抗スル科ニ依リ、懲役十年可申
付処、情状ヲ酌量シ、除族ノ上懲役
三年申付ル、

明治十年十月廿二日

九州臨時裁判所

Yokohama
Sept. 21. 1862

My dear George
The present brief
except the news of a dead
and injury, which took place
this day week in the Saker
high school. A full account of
the affair you will see in the
paper. I have not called to
details about such a husband
affair I fear not chief of
what the man for Japan
we lost a great opportunity of
subduing the people of Japan
Richardson is had made his
fortune in China. I believe he
was a friend of some times
a year. I have done here for
a while & was butchered last
Sunday in open day. The
country is full of soldiers & many
are attacking they are putting
ing most favourably. It is very
difficult to say what they will
do.

to fight. I think I had better
give you a few details about
the business, as far as known
to me. Last Sunday Jenkins
came in a great hurry & said
get your instruments, Poor
Richardson is killed, Marshall
& Clerke wounded & Mrs.
Borrodaile has just arrived
half dead from exhaustion. I
got what was necessary, liut-
tournequet, Pocket case &c. as
soon as possible & started on
my way over to Kanagawa. [;]
before I reached that place,
I was overtaken by 3 residents
of Yokohama. We all galloped
or walked through a long pro-
cession of armed Japanese
retainers of the Prince of Satsuma.
On one occasion a two sworded
Japanese put his hand on his
sword as if about to begin an
attack, when one of us named
Boyle put a revolver close up
to his head & gave him to understand

that all things are peaceful.
I wish you believe I had
a great deal of instruments
& more around. I am now
by a flame for my ketten
left Japan. I wish she knew
half my distress. It is such a
wonder that I have got her
Photographs from your
brother that you see what
With best & kindest
love for George & the children
& Christian
I remain your
affectionate Brother
W. Willis

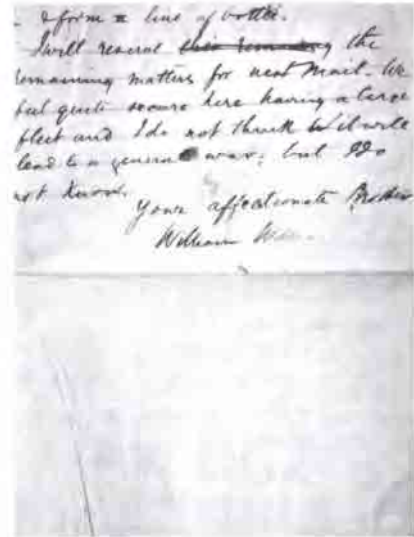
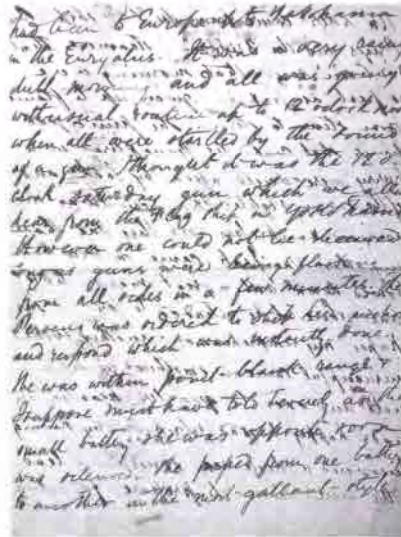
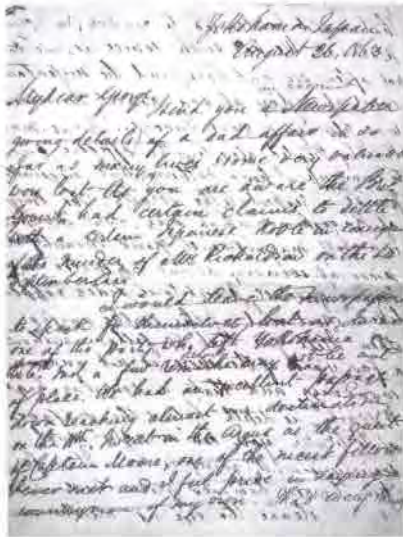
19 William Willis 書簡 (ウィリス文書 ⑬)

—生麦事件の様子を伝える手紙—1862年9月21日

to fight. I think I had better give you a few details about the business, as far as known to me. Last Sunday Jenkins came in a great hurry & said get your instruments, Poor Richardson is killed, Marshall & Clerke wounded & Mrs. Borrodaile has just arrived half dead from exhaustion. I got what was [sic] necessary, liuttournequet, Pocket case &c. as soon as possible & started on my way over to Kanagawa [;] before I reached that place, I was overtaken by 3 residents of Yokohama. We all galloped or walked through a long procession of armed Japanese retainers of the Prince of Satsuma. On one occasion a two sworded Japanese put his hand on his sword as if about to begin an attack, when one of us named Boyle put a revolver close up to his head & gave him to understand

では、この出来事の顛末を判っている範囲でお伝えします。

先週の日曜日、ジェンキンスが駆け込んできて、「早く治療器具を用意して！ 気の毒にリチャードソンが殺された、マーシャルもクラークも怪我をしている、ポロデール夫人が今、疲労困憊のためまさに半死半生といった状態で到着したところだ」と言ったのです。私はとりあえず止血帯の入った携帯箱など、出来るだけ早く揃えて神奈川に向かいました。途中横浜在住者の3人が私に追いつき、皆でギャロップで目的地へと急ぎましたところ、薩摩藩主の武装した家臣の長い行列に出会い、そこは歩いて通過しました。その間一度だけ、二本差しの日本人が刀に手をかけ私たちに切りかかろうとしました。その時、私たちの一行の1人ボイルという男が銃を自分の頭近くに向け、脳を撃ち抜く素振りを見せて、相手に分からせました。



20 William Willis 書簡 (ウイリス文書 ⑭)

—薩英戦争の様子を伝える手紙— 1863年8月26日

had been to Europe up to Yokohama in the Euryalus. It was a very dull morning and all was going with usual routine up to 12 o'clock noon when all were startled by the sound of a gun. I thought it was a the 12 o'clock Saturday gun which we allways [sic] hear from the Flag ship in Yokohama. However one could not be deceived long as guns were being flashing from all sides in a few minutes. The Perseus was ordered to ship her anchor and respond which was instantly done. She was withing point-blank range & I suppose must have told severely as the small battery she was opposite soon was silenced. She passed from one battery to another in the most gallant style.

12時頃まで動きはなく、全てはいつものように進展していきました。すると、正午私たちは突然の大砲の音に驚かされました。私は最初、それがいつも横浜で聞こえてくる碇泊中の旗艦が打つ「土曜日正午の号砲」かと思いました。しかし、そうではないことはすぐに分かりました。間もなく、大砲があたり一帯に閃光を發して飛んできたからです。パーシェウス号は抜錨し応戦するよう命令を受け、ただちに実行されました。同艦は標的射程距離内に位置していたので、かなりの打撃を与えたのだと思います。と言うのは、敵の小さな砲台からの音が間もなく聞こえなくなったからです。同艦は雄々しい姿で立ち並ぶ薩摩の砲台の近くを次々に横切って進みました。

By order of Saigo Takamori
I came up purposely to this
place in order to make an
earnest request to you in
regard to an important matter.
Finding that you were staying
where you now are I was propos-
ing to go up to Tokio at once
and holding a personal inter-
view with you to discuss to
discuss the matter up; but
owing to the strictness of
the goings-out and comings-
in being watched at present
I am obliged to send a trusty
servant who may in the first
place ascertain the whether or
not (whether you will help
me or not). The main points
are as follows: first the sale
of 12,000 piculs of Black Sugar

the produce of Ostima, Toki-
no-china and Likai-shuan
with the hire of a steamer
for the transport of the same.
If there is no immediate
buyer for this merchandise
it might be pledged as security
a reduction will be made
for current sales. The purchase
of 10,000 daidai raffles with
5000 rands for each. The
ordering of three men-of-war
which you to see your best
efforts in arranging the above
and in the carrying out of the
same. Will myself see you
and settle all particulars. Hope
you will think well over this
and inform me of your decision
upon which I will at once
proceed to make arrangements.

Look forward to your valuable
assistance please excuse for
the impertinence my thing
is omitted in this letter
Koga Sadamasa
8 June 1877

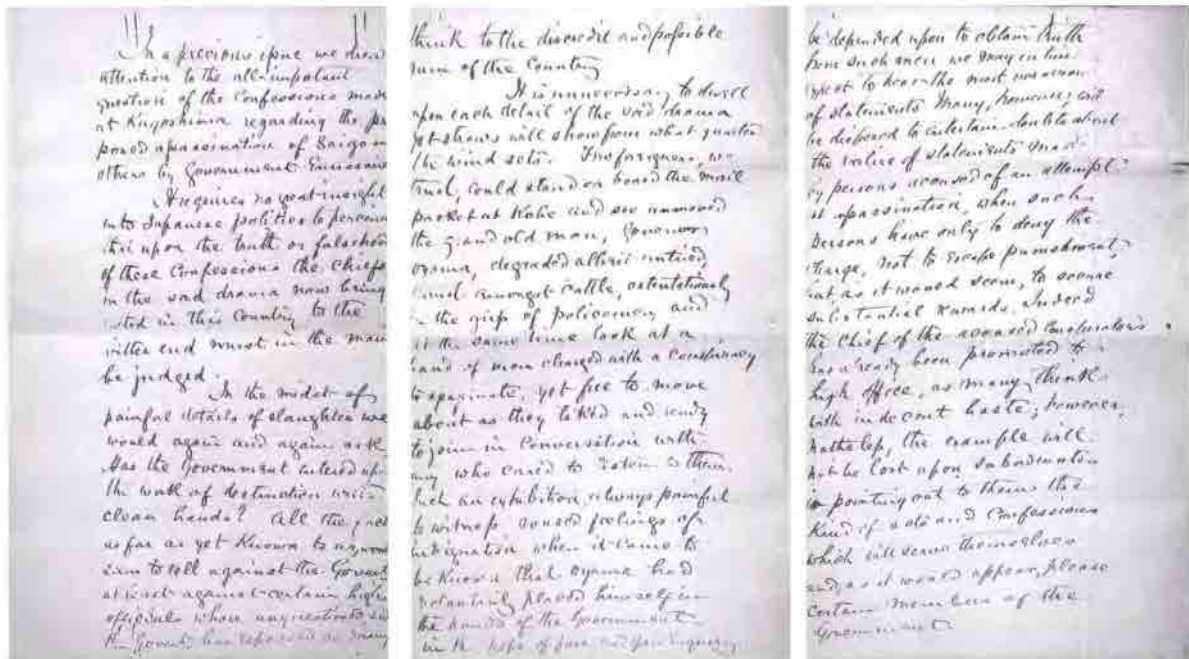
21 Koga Sadamasa 書簡 (ウイリス文書 577)

—西郷の内命を伝える手紙— 1877年6月8日

By order of Saigo Takamori I came up purposely to this place in order to make an earnest request to you in regard to an important matter. Finding that you were staying where you now are I was proposing to go up to Tokio at once and holding a personal interview with you to discuss to discuss [sic] the matter; but owing to the strictness of the goings-out and comings-in being watched at present I am obliged to send a trusty servant who may in the first place ascertain the whether or not (whether you will help me or not). The main points are as follow: first the sale of 12,000 piculs of Black Sugar

西郷隆盛の命によって私は当地にまいりました。貴方に折り入ってお願いしたい重要な要件があるためです。貴方の所在が分かりましたので、こちらから直ちに東京に出向き、面会をお願いし直接この件についてご相談したいと思いましたが、昨今出入りの検問も監視の目も厳しいので、とりあえず、信頼のおける使者をそちらに送り、ご援助がいただけるか否かのご意向を伺う次第です。依頼の件とは次のようなことです。

まず、大島・徳之島・喜界島産出の黒砂糖12,000ピクルを売りたい。



22 大山県令の逮捕に関するメモ（ウイリス文書 599）

(1877年)

think to the discredit and possible ruin of the country.

It is unnecessary to dwell upon each detail of the sad drama yet straws will show from what quarter the wind sets. Few foreigners, we trust, could stand on board the mail packet at Kobe and see unmoved the grand thrust old man, Governor Oyama, degraded albeit untried, amongst cattle, ostentatiously in the grip of policemen, and at the same time look at a band of men charged with a conspiracy to assassinate, yet free to move about as they liked and ready to join in conversation with any who cared to listen to them. Such an exhibition, always painful to witness, roused feelings of indignation when it came to be known that Oyama had voluntarily placed himself in the hands of the Government in the hope of fair and open enquiry.

この悲しむべきドラマの詳細をつぶさに語ったところで余り意味はない。そうには違いないものの、一本の稲穂でさえ、その傾き加減を目にするだけで、風向きが分かるといふものである。

たとえば神戸港の光景がそうだ。郵船に同乗した人の中で、あの老いてなお威風堂々たる大山〔綱良〕県令のこんな姿を眺めて、平静な気持ちでいられた外国人は少ないはずだ。大山はまだ裁判を受けてもいないのに、地位を下げられた上、同船の家畜の中に押し込められて、警察の手中にあることは歴然と見てとれる。それなのである。〔西郷〕暗殺を陰謀したと嫌疑を受けている身でありながら、一団の男たちは自由に船内を動き廻り、自分の話に耳を貸してくれそうな人なら誰とも会話を始める。

このように露骨な対比を目にするだけでも、心が痛むのである。とりわけ、公正な開かれた裁判を期待して、自ら進んで政府の手に身柄をゆだねた大山の事情を思えば、憤懣やる方なしの気持ち高じるのみである。

所藏文書目錄

番号	資 料 名	数量	摘 要	年 代	大 き さ	受入年 方法	台帳番号
1	百引衆中人数宗門手札改帳	1		元禄11年	26.5×19.0	11.贈	2579-0-0
2	平家物語	12			23.0×17.0	10.贈	7751-0-0
3	証文	1		文久3年 9月5日	7.0×22.5	9.贈	8211-0-0
4	金子借用書	1	臼井七左衛門宛	慶応1年 2月29日	26.0×32.0	9.贈	8212-0-0
5	金子借用書	1	臼井七左衛門宛	慶応2年 7月24日	26×32.0	9.贈	8213-0-0
6	金子借用書	1	臼井七左衛門宛	慶応3年 4月27日	26.5×37.5	9.贈	8214-0-0
7	丸田乗祐覚書	1			27.5×5.5	10.購	8446-1-0
8	新納為舟(忠元)書状	1	丸田仲右衛門尉宛	8月晦日	26.5×40.5	10.購	8446-2-0
9	新納為舟(忠元)書状	1	丸田久右衛門尉宛	11月26日	25.0×35.0	10.購	8446-3-0
10	新納為舟(忠元)書状	1	丸田久右衛門尉宛	12月24日	26.0×34.5	10.購	8446-4-0
11	新納為舟(忠元)書状	1	丸田久右衛門尉宛	慶長9年 8月24日	28.5×91.5	10.購	8446-5-0
12	新納為舟(忠元)書状	1		正月15日	27.0×38.5	10.購	8446-6-0
13	新納久仰奥書	1	丸田善助宛	安政3年 12月	30.0×50.0	10.購	8446-7-0
14	三宅(備前守)康明外三名連署書状	1	水野左近将監宛		39.5×55.0	10.購	9115-0-0
15	三宅(備前守)康明外三名連署書状	1	松平周防守(康任)宛		39.5×55.5	10.購	9116-0-0
16	井上(河内守)正直書状	1	三宅備後守宛	3月18日	20.0×50.5	10.購	9117-0-0
17	水野(和泉守)忠精書状	1	三宅備後守宛	7月16日	20.0×55.5	10.購	9118-0-0
18	水野(和泉守)忠精書状	1	三宅備後守宛	7月25日	19.5×54.5	10.購	9119-0-0
19	牧野(備前守)忠恭書状	1	三宅備後守宛	8月15日	20.5×50.0	10.購	9120-0-0
20	脇坂(淡路守)安宅書状	1	三宅对馬守宛	8月4日	19.5×51.5	10.購	9121-0-0
21	新納武藏守書状	1	土持大膳亮宛	5月24日	17.0×67.0	10.購	9122-0-0
22	谷 筑後守書状	1	小崎督三郎宛	4月22日	17.0×42.0	10.購	9123-0-0
23	京極周防守使者口上書	1		8月	17.5×38.0	10.購	9124-0-0
24	欣光和尚書状	1			19.0×43.5	10.購	9125-0-0
25	天台座主慈圓在署名抄書	1			19.5×15.0	10.購	9126-0-0
26	三宅土佐守家老外九名連署願書	2	有栖川御殿貸付所宛	7月	19.0×51.5 19.0×50.5	10.購	9145-0-0
27	島津忠鑑名乗書出	1		安政6年 3月3日	46.5×64.0	10.購	9146-0-0
28	成形図説・農事部1巻～10巻	10	文化元年鹿兒島藩蔵版	文化1年	26.8×18.7	10.贈	9208-0-0
29	成形図説	30	島津重豪・曾繁・白尾国柱等編著	文化1年	26.0×18.2	11.購	9209-0-0
30	知行高名寄帳	1	平田半左衛門筆記	安永2年 8月17日	26.3×19.9	11.贈	9211-1-0
31	明和五子年平田甚左衛門五拾石高上願書附写	1	平田平太	天明7年 6月	27×20.1	11.贈	9211-2-0
32	雨田直左衛門松ヶ原高亮切証文	1	平田半左衛門宛	1月14日	16.8×43	11.贈	9211-3-0
33	自分支配高目録写留	1	平田半左衛門筆記	文政2年 8月	26.9×20.4	11.贈	9211-4-0
34	知行高源之進方江差分高免伝帳	1	平田半兵衛筆記	宝暦13年 9月	27×20	11.贈	9211-5-0
35	谷山上福本村山元門高亮切証文入包紙	1			27×20	11.贈	9211-6-0
36	古垣源兵衛亮切証文	1	平田半左衛門宛	天保3年 6月	27.1×31	11.贈	9211-6-1
37	古垣源兵衛受取	1	平田半左衛門宛	9月29日	16.3×27.5	11.贈	9211-6-2
38	平田半左衛門算用書覚留	1	古垣源兵衛宛	天保3年 6月22日	17×36.2	11.贈	9211-6-3
39	古垣源兵衛外二名証文	1			27.1×39	11.贈	9211-6-4
40	高亮切証文入包紙	1			40.7×27	11.贈	9211-7-0

近世

番号	資 料 名	数量	摘 要	年 代	大 き さ	受入年 方法	台帳番号
41	谷山郷士平田長右衛門証文	1			27×40	11.贈	9211-7-1
42	平山長右衛門外一名連署高壳切証文	1	平田半左衛門宛	天保3年 12月29日	27×40	11.贈	9211-7-2
43	平山長右衛門受取	1	平田半左衛門宛	天保3年 12月28日	27×14	11.贈	9211-7-3
44	平山長右衛門受取	1	平田半左衛門宛	天保3年 12月	13.5×37.8	11.贈	9211-7-4
45	証文入包紙	1			27×19	11.贈	9211-8-0
46	松元平太外一名連署証文	1	平田半左衛門宛	文政7年 12月28日	17.8×29	11.贈	9211-8-1
47	松本平太坪付書付	1	平田半左衛門宛	文政12年 4月24日	18×26.5	11.贈	9211-8-2
48	松本平太外三名連署売切証文	1	平田半左衛門宛	文政12年 4月24日	27×40	11.贈	9211-8-3
49	松本庄右衛門外二名連署高壳切証文	1	平田半左衛門宛	12月	27×40	11.贈	9211-8-4
50	池田文右衛門外三名連署書付	1		元文4年 5月28日	27.5×76	11.贈	9211-9-0
51	鬼塚助七郎外一名連署脇差壳切証文	1	平田半左衛門宛	弘化2年 4月19日	18×23	11.贈	9211-10-0
52	長野十郎左衛門外一名連署借用証文	1	平田甚左衛門宛	12月28日	26.5×34.5	11.贈	9211-11-1
53	長野十郎左衛門外一名連署金子借用書付	1	平田甚左衛門宛	4月2日	26.5×39	11.贈	9211-11-2
54	覚	1		4月3日	17.7×33.5	11.贈	9211-12-0
55	雨田貞右衛門外二名連署売切証文	1	平田半左衛門宛	天保11年 12月28日	26×36	11.贈	9211-13-0
56	平田新之助外二名連署山畑壳切証文	1	平田半左衛門宛	天保14年 4月16日	26.5×34.3	11.贈	9211-14-0
57	伴平太方江次渡高名寄帳	1	平田甚左衛門署名	安永8年 2月	26×19	11.贈	9211-15-0
58	長野十郎左衛門外一名連署借用書	1	平田甚左衛門宛	5月28日	16.5×34.5	11.贈	9211-16-1
59	長野十郎左衛門坪付	1		2月28日	26.5×12	11.贈	9211-16-2
60	長野十郎左衛門証文	1			26.5×27.5	11.贈	9211-16-3
61	長野十郎左衛門外一名連署覚	1	平田甚左衛門宛	4月2日	17.3×39.5	11.贈	9211-17-1
62	長野十郎左衛門覚	1	平田甚左衛門・平太宛	1月21日	26.6×38	11.贈	9211-17-2
63	長野十郎左衛門書状	1	平田甚左衛門宛	4月13日	16×60	11.贈	9211-17-3
64	長野十郎左衛門外一名連署書物	1	平田甚左衛門宛	12月24日	16×44.5	11.贈	9211-17-4
65	妹兩人方江差分高留	1	平田平太署名	天明7年 9月	27×20	11.贈	9211-18-0
66	部分林登録申請並部分林反別及木数異動届	1	鹿兒島大森林区所長林務官永田正吉宛	明治33年 7月5日	24.4×16.5	11.贈	9211-19-0
67	入札法草案	1			22.5×31	11.贈	9211-20-0
68	上納金請取	1	平田半左衛門宛	天保9年 10月22日	14.5×51	11.贈	9211-21-0
69	下川原永作地名寄帳写	1	平田平太筆記	天明5年 8月18日	26.5×78	11.贈	9211-22-0
70	某覚	1			22×30.5	11.贈	9211-23-0
71	貸金元利算用書案	1		4月	16.5×42	11.贈	9211-24-0
72	竹之内壯之丞金子借用証文	1	平田甚袈裟・大脇與右衛門宛	4月15日	19×41	11.贈	9211-25-1
73	竹之内壯之丞借用金受取	1	平田甚袈裟宛	4月29日	17.8×14.3	11.贈	9211-25-2
74	竹之内金左衛門覚	1	平田平太宛	12月25日	16.6×42	11.贈	9211-26-0
75	竹之内壯之丞書状	1	平田甚袈裟・大脇與右衛門宛	4月29日	17.7×46.5	11.贈	9211-27-0
76	竹之内壯之丞書状	1	大脇與右衛門宛	4月15日	18.8×93	11.贈	9211-28-0
77	池田理助書状	1	平田新之助宛	3月22日	16.5×53	11.贈	9211-29-0
78	書状草案	1	池田理助宛	12月24日	17.5×64	11.贈	9211-30-0
79	雨田勘右衛門外一名浮免田壳切証文(書物)	1	平田平太宛	10月21日	26.5×40.5	11.贈	9211-31-0
80	雨田勘右衛門書物(写)	1		10月21日	17×17	11.贈	9211-32-1

番号	資 料 名	数量	摘 要	年 代	大 き さ	受人年 方法	台帳番号
81	雨田勘右衛門浮免田売渡一件書物	1	平田平太宛	寛政1年 3月17日	17.9×49	11.贈	9211-32-2
82	雨田勘右衛門借銀証文	1	平田平太宛		26.5×40	11.贈	9211-33-0
83	雨田勘右衛門筆記坪付	1		寛政1年 3月16日	27×31	11.贈	9211-34-0
84	町庄八外一名畑地売切証文	1	平田半左衛門宛	天保8年 2月28日	27×40.5	11.贈	9211-35-0
85	持島坪付	1			17×125	11.贈	9211-36-0
86	坂口利右衛門外一名売切証文	1	平田半左衛門宛	11月7日	26.5×31.5	11.贈	9211-37-1
87	新原藤次郎証文	1		11月7日	27×15.5	11.贈	9211-37-2
88	島津但馬申渡書	1	平田半左衛門宛褒賞	3月25日	17.5×41	11.贈	9211-38-0
89	大迫藤五郎請取	1		12月23日	14.5×45.5	11.贈	9211-39-0
90	山奉行杉松仕建免許目録	1	平田半左衛門宛	嘉永3年 12月26日	29.5×61	11.贈	9211-40-0
91	野間熊次郎売切証文	1	平田伊三太宛	嘉永1年 12月4日	17.5×37	11.贈	9211-41-1
92	野間熊次郎坪付書付	1	平田伊三太宛	嘉永1年 12月4日	17.5×19.2	11.贈	9211-41-2
93	平田半左衛門所持高覚	1			17.5×31.5	11.贈	9211-42-0
94	御庭奉行市木正右衛門申渡書	1	谷山郷士年寄宛	5月17日	14.5×54.5	11.贈	9211-43-0
95	山奉行杉松仕建免許目録	1	平田甚左衛門宛	安永5年 5月18日	27×40	11.贈	9211-44-1
96	山奉行杉松仕建免許目録	1	平田甚袈裟宛	享和2年 12月6日	27×40	11.贈	9211-44-2
97	山奉行杉松仕建免許目録	1	平田半左衛門宛	文化13年 1月	27×40	11.贈	9211-44-3
98	山奉行杉松仕建免許目録	1	平田半左衛門宛	文化2年 3月28日	27×47	11.贈	9211-44-4
99	伊地知源兵衛外一名連署売切証文	1	平田半左衛門宛	天保13年 2月	17.7×41.2	11.贈	9211-45-0
100	伊勢播磨役人最勝寺祝次覚	1	平田甚袈裟宛	10月15日	17.9×22.7	11.贈	9211-46-1
101	除証文案文	1			27.4×40	11.贈	9211-46-2
102	中大前門平四郎外七名連署書物	1	平田甚左衛門宛	3月28日	22.9×31	11.贈	9211-47-0
103	平田新之助売切証文	1	平田半左衛門宛	文政4年 12月28日	18×30.4	11.贈	9211-48-0
104	平田新之助書物	1	平田半五兵衛宛	嘉永4年 11月18日	17×39	11.贈	9211-49-0
105	買物方蔵役人受取	1	国分源左衛門宛	10月27日	14.3×87	11.贈	9211-50-0
106	山下四郎右衛門外一名永代売切証文	1	平田半左衛門宛	文政9年 1月	17.7×42	11.贈	9211-51-1
107	平田半左衛門貸金算用書留	1		文政9年 1月	16.7×83.5	11.贈	9211-51-2
108	郡座免手形	1	谷山郡見廻衆中・暖衆中宛	寛文13年 7月22日	30.0×78.0	11.贈	9211-52-0
109	吉井岩右衛門外一名連署覚	1	平田甚左衛門宛	12月26日	26.5×22	11.贈	9211-53-0
110	長野十郎左衛門外一名連署金子借用証文	1	平田甚左衛門宛	9月23日	26.5×32.5	11.贈	9211-54-1
111	長野十郎左衛門外一名連署金子借用証文	1		9月23日	26.5×19.5	11.贈	9211-54-2
112	長野十郎左衛門譲渡証文	1			26.6×31.5	11.贈	9211-54-3
113	山下四郎左衛門金子借用証文案文	1	平田源之進宛	宝暦13年 12月8日	26.5×27	11.贈	9211-55-0
114	伏見屋武右衛門具足一領代銭受取覚	1	平山孝右衛門外一名宛	8月25日	32.6×47.5	11.贈	9211-56-1
115	外山権之助外一名金子借用書物	1		11月24日	16.3×38.5	11.贈	9211-56-2
116	岩坪善蔵外一名金子借用書物	1	平田平又宛	9月20日	26.3×25	11.贈	9211-56-3
117	伊勢四郎兵衛書状	1	大脇與右衛門宛	8月11日	19×40	11.贈	9211-56-4
118	(伊勢)四郎兵衛書状	1	(平田)袈裟外一名宛	28日	17.7×23.4	11.贈	9211-56-5
119	伊勢四郎兵衛書状	1	大脇與右衛門宛	8月15日	18.7×23.7	11.贈	9211-56-6
120	伊勢四郎兵衛書状案	1	竹迫七左衛門宛		19.7×39.5	11.贈	9211-56-7

番号	資 料 名	数量	摘 要	年 代	大 き き	受入年 方法	台帳番号
121	柳原喜三郎金子借用証文	1	平田平太宛	10月29日	25.3×32.5	11.贈	9211-56-8
122	松元藤之進書付写	1	大脇與右衛門外1名宛	2月24日	13.3×25	11.贈	9211-57-1
123	松元藤之進受取	1	平田甚袈裟宛	2月26日	16.0×43	11.贈	9211-57-2
124	松元藤之進書状	1	大脇與右衛門・山下四郎右衛門宛	12月26日	16.2×52	11.贈	9211-57-3
125	某覚	1			18×45	11.贈	9211-58-0
126	橋口安信売切証文	1	平田宗城宛	明治11年 11月	16.7×39	11.贈	9211-59-1
127	橋口安信受取	1	平田宗城宛	11月	16.7×20.2	11.贈	9211-59-2
128	畠地図面	1		天保13年 1月20日	24×34	11.贈	9211-60-0
129	町下之庄八抱地並永作地売切証文入	1			40.2×26.9	11.贈	9211-61-0
130	町之仲蔵売切証文包紙	1			40.2×26.5	11.贈	9211-62-0
131	切手西之次郎売切証文包紙	1			27×18.6	11.贈	9211-63-0
132	下福本村之内抱地名寄帳	1			26.5×19.5	11.贈	9211-64-1
133	上福本村之内抱地名寄帳	1			27×19.5	11.贈	9211-64-2
134	海老原藤内坪付	1	平田甚左衛門	1月20日	26.9×25	11.贈	9211-65-0
135	平田甚左衛門借シ銭返済方ニ付問合横折帳	1		安政8年 1月	38×13.5	11.贈	9211-66-0
136	長野善右衛門口上	1	平田平太宛	4月10日	27×19	11.贈	9211-67-1
137	長野吉左衛門外二名連署書物	1	平田平太宛	4月10日	26.8×38.5	11.贈	9211-67-2
138	長野十郎左衛門書物	1	平田甚左衛門宛	3月13日	16.4×36	11.贈	9211-68-1
139	長野十郎左衛門書物	1	平田甚左衛門宛	7月6日	17.5×34.5	11.贈	9211-68-2
140	長野十郎左衛門書物	1	平田甚左衛門宛	4月	16.2×48.5	11.贈	9211-68-3
141	長野十郎左衛門書物	1	平田甚左衛門宛	10月	26.7×30	11.贈	9211-68-4
142	覚(名寄帳控)	1			16.5×157.4	11.贈	9211-69-0
143	柏原與三左衛門書物	1	平田甚左衛門宛	4月23日	26.2×40	11.贈	9211-70-0
144	海老原権之進付書物	1	平田甚袈裟宛	寛政13年 2月11日	18.1×35.5	11.贈	9211-71-0
145	平山長右衛門書物	1	平田半左衛門宛	文政13年 1月	26.8×39.5	11.贈	9211-72-1
146	平山長右衛門重島門高直証文	1	平田半左衛門宛	文政13年 1月	26.8×32.7	11.贈	9211-72-2
147	平山長右衛門書物	1	平田半左衛門宛	文政12年 4月19日	26.7×40	11.贈	9211-72-3
148	平山長右衛門高直証文	1	平山半左衛門宛	文政12年 4月19日	18×30	11.贈	9211-72-4
149	平山長右衛門受取	1	平山半左衛門宛	10月29日	18×29.5	11.贈	9211-72-5
150	持高目録写	1	内田喜三右衛門・竹之内金左衛門 ・横山左京	天明6年 1月	16.3×66	11.贈	9211-73-0
151	貸金算用書留	1	長野十郎左衛門宛	天明4年 4月	16.5×53.5	11.贈	9211-74-0
152	永井治左衛門書物	1	平田半兵衛宛	6月20日	16.8×32.7	11.贈	9211-76-0
153	平川村田ノ尾門金子借用証文	1	平田宗城宛	12月	24.2×33	11.贈	9211-77-0
154	隈元與藤次高売切証文	1	平田平太宛	3月22日	27×39.4	11.贈	9211-78-0
155	覚	1			18.0×42.5	11.贈	9211-79-0
156	徳川慶喜及桑等賊徒御征討始終之記 一〇九	9			26.5×18.3	11.購	9212-0-0

番号	資 料 名	数量	摘 要	年 代	大 き さ	受入年 方法	台帳番号
1	西郷吉之助書簡写	1	桂四郎宛 掛幅 前欠	7月19日	16.0×45.0	10.寄贈	245-0-0
2	教育品展品代請求書	1	上床惟為宛	11月24日	23.5×32.5	9.寄贈	8079-0-0
3	級長申付書	1	上床雄太郎 鶴丸小学	3月10日	16.5×22.5	9.寄贈	8080-0-0
4	下等小学第八級卒業証書	1	上床雄太郎 武小学	明治9年 6月20日	16.3×23.3	9.寄贈	8081-0-0
5	下等小学第七級卒業証書	1	上床雄太郎 武小学	明治9年 7月19日	16.5×23.0	9.寄贈	8082-0-0
6	下等小学第六級卒業証書	1	上床雄太郎 武小学	明治9年 10月7日	16.5×23.2	9.寄贈	8083-0-0
7	下等小学第五級卒業証書	1	上床雄太郎 武小学	明治9年 11月28日	16.7×23.0	9.寄贈	8084-0-0
8	下等小学第四級卒業証書	1	上床雄太郎 鶴丸小学	明治9年 10月8日	16.5×23.0	9.寄贈	8085-0-0
9	下等小学第三級卒業証書	1	上床雄太郎 鶴丸小学	明治11年 12月24日	17.0×23.5	9.寄贈	8086-0-0
10	下等小学第二級卒業証書	1	上床雄太郎 鶴丸小学	明治11年 4月7日	16.3×23.0	9.寄贈	8087-0-0
11	小学準一級進級証書	1	上床雄太郎	明治12年 2月28日	17.0×18.5	9.寄贈	8088-0-0
12	小学第一級卒業証書	1	上床雄太郎 鶴丸小学	明治12年 5月8日	16.5×23.0	9.寄贈	8089-0-0
13	下等小学科卒業試験賞状	1	上床雄太郎 鶴丸小学	明治12年 6月3日	20.5×29.0	9.寄贈	8090-0-0
14	下等小学科卒業証書	1	上床雄太郎 鶴丸小学	明治12年 6月3日	19.0×26.5	9.寄贈	8091-0-0
15	小学師範科第三級昇進証書	1	上床惟為宛 鹿児島師範学校	明治15年 1月31日	21.0×28.5	9.寄贈	8092-0-0
16	小学師範科第二級昇進証書	1	上床惟為宛 鹿児島師範学校	明治16年 2月24日	20.7×28.7	9.寄贈	8093-0-0
17	小学師範科第一級昇進証書	1	上床惟為宛 鹿児島師範学校	明治16年 7月14日	19.0×26.4	9.寄贈	8094-0-0
18	寄宿舎舎中取締任命書	1	上床惟為宛 鹿児島師範学校	明治16年 9月24日	19.0×26.5	9.寄贈	8095-0-0
19	寄宿舎舎中取締解任証書	1	上床惟為宛 鹿児島師範学校	明治17年 2月27日	18.0×27.0	9.寄贈	8096-0-0
20	師範学科卒業試験成績表	1	上床惟為宛 鹿児島師範学校	明治17年 2月28日	21.0×27.0	9.寄贈	8097-0-0
21	小学師範学科卒業証書	1	上床惟為宛 鹿児島師範学校	明治17年 2月28日	23.0×31.0	9.寄贈	8098-0-0
22	賞与状	1	上床惟為宛 鹿児島師範学校	明治17年 3月10日	18.0×27.0	9.寄贈	8099-0-0
23	瀬々申小学四等訓導辞令	1	上床惟為宛 上村行徴	明治17年 6月14日	23.0×31.0	9.寄贈	8100-0-0
24	瀬々申小学四等訓導依願免	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治17年 12月27日	21.5×28.0	9.寄贈	8101-0-0
25	造士館入学願書履歴書	1	造士館長島津珍彦宛 上床辰二	明治18年 1月15日	26.5×37.0	9.寄贈	8102-0-0
26	造士館入学許可書	1	造士館長島津珍彦	明治18年 2月	25.0×20.0	9.寄贈	8103-0-0
27	造士館入学証	1	上床辰二宛 島津珍彦	明治18年 2月28日	27.5×39.0	9.寄贈	8104-0-0
28	回天学校四等訓導辞令	1	上床惟為宛 多賀義行	明治18年 3月17日	23.0×31.0	9.寄贈	8105-0-0
29	要書綴	1	上床惟為	明治18年 12月	28.5×21.5	9.寄贈	8106-0-0
30	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛	明治18年 12月24日	20.5×56.0	9.寄贈	8107-0-0
31	回天学校校長辞令	1	上床惟為宛 多賀義行	明治18年 12月26日	22.8×31.0	9.寄贈	8108-0-0
32	回天学校校長依願免辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治19年 6月26日	22.8×31.0	9.寄贈	8109-0-0
33	種痘検査表	1	上床惟為	明治19年 6月30日	19.2×20.5	9.寄贈	8110-0-0
34	郡書記辞令	1	上床惟為宛	明治19年 8月21日	21.0×27.8	9.寄贈	8111-0-0
35	判任官十等辞令	1	上床惟為宛	明治19年 8月21日	21.0×27.8	9.寄贈	8112-0-0
36	学務係辞令	1	上床惟為宛	明治19年 8月24日	22.0×29.0	9.寄贈	8113-0-0
37	見聞漫録	1	上床蔵	明治19年 9月	23.0×16.0	9.寄贈	8114-0-0
38	小学校入学願	1	上床三熊・上床虎熊 西田尋常小学校	明治20年 4月9日	26.5×38.0	9.寄贈	8115-0-0
39	種痘検査表	1	上床虎熊	明治20年 4月29日	14.0×19.5	9.寄贈	8116-0-0
40	種痘検査表	1	上床三熊	明治20年 4月29日	14.5×19.5	9.寄贈	8117-0-0

番号	資 料 名	数量	摘 要	年 代	大 き さ	受入年 方法	台帳番号
41	種痘検査表	1	児玉ハル	明治20年 4月29日	14.0×19.5	9.寄贈	8118-0-0
42	種痘検査表	1	児玉辰二	明治20年 4月29日	14.0×19.5	9.寄贈	8119-0-0
43	種痘検査表	1	上床惟為宛	明治20年 5月6日	14.0×19.8	9.寄贈	8120-0-0
44	判任官十等辞令	1	上床惟為宛	明治20年 6月27日	22.8×31.0	9.寄贈	8121-0-0
45	郡書記辞令	1	上床惟為宛	明治20年 6月27日	22.7×31.0	9.寄贈	8122-0-0
46	郡書記辞令	1	上床惟為宛	明治20年 6月28日	22.8×31.0	9.寄贈	8123-0-0
47	判任官十等辞令	1	上床惟為宛	明治20年 6月28日	22.9×30.7	9.寄贈	8124-0-0
48	第一科学務係辞令	1	上床惟為宛	明治20年 7月4日	21.5×28.5	9.寄贈	8125-0-0
49	西田尋常小学校委員辞令	1	上床惟為宛 末広直方	明治20年 10月8日	22.0×28.5	9.寄贈	8126-0-0
50	尋常師範学校舎監辞令	1	上床惟為宛	明治20年 10月28日	22.7×31.0	9.寄贈	8127-0-0
51	月俸拾五円給与辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治20年 10月29日	22.7×31.0	9.寄贈	8128-0-0
52	裁縫専科願書	1	上床ハル宛 西田尋常小学校	明治21年 2月14日	24.0×32.5	9.寄贈	8129-0-0
53	月俸拾七円給与辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治21年 4月9日	21.5×28.0	9.寄贈	8130-0-0
54	教育理事辞令	1	上床惟為宛 渡辺千秋	明治21年 7月27日	19.0×27.0	9.寄贈	8131-0-0
55	尋常師範学校訓導辞令	1	上床惟為宛	明治22年 4月9日	21.3×28.0	9.寄贈	8132-0-0
56	月俸拾五円給与辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治22年 4月9日	21.3×28.0	9.寄贈	8133-0-0
57	教育委員雑誌編纂委員委嘱状	1	上床惟為宛 渡辺千秋	明治22年 4月29日	22.0×27.0	9.寄贈	8134-0-0
58	教育会理事辞令	1	上床惟為宛 渡辺千秋	明治22年 8月27日	22.0×28.5	9.寄贈	8135-0-0
59	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 渡辺千秋	明治22年 12月27日	21.8×28.8	9.寄贈	8136-0-0
60	教育会雑誌編纂委員辞令	1	上床惟為宛 肝付兼弘	明治23年 11月6日	22.0×28.5	9.寄贈	8137-0-0
61	小学校教員免許状	1	上床惟為宛 山内堤雲	明治24年 2月1日	21.0×28.5	9.寄贈	8138-0-0
62	除服出仕辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治24年 2月25日	21.8×28.3	9.寄贈	8139-0-0
63	教育品展覧会委員委嘱状	1	上床惟為宛 肝付兼弘	明治24年 3月17日	21.5×28.0	9.寄贈	8140-0-0
64	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 肝付兼弘	明治24年 3月23日	21.0×27.3	9.寄贈	8141-0-0
65	月俸拾八円給与辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治24年 3月31日	22.0×28.5	9.寄贈	8142-0-0
66	種痘検査表	2	上床クミ	明治24年 6月2日	14.0×19.8	9.寄贈	8143-0-0
67	夏季講習会講習証明状	1	上床惟為宛 辻新次	明治24年 8月31日	23.0×31.0	9.寄贈	8144-0-0
68	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 山内堤雲	明治24年 12月28日	21.3×27.4	9.寄贈	8145-0-0
69	教育会諮問委員委嘱状	1	上床惟為宛 山内堤雲	明治25年 2月23日	24.7×33.5	9.寄贈	8146-0-0
70	三級俸拾八円給与辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治25年 5月14日	23.0×31.0	9.寄贈	8147-0-0
71	木杵贈与状	1	上床惟為宛 大迫貞清	明治25年 12月22日	22.7×31.0	9.寄贈	8148-0-0
72	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 黒田才蔵	明治25年 12月28日	21.0×27.6	9.寄贈	8149-0-0
73	感謝状	1	上床惟為宛 時任為基	明治26年 2月3日	28.0×20.0	9.寄贈	8150-0-0
74	三級俸給与辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治26年 3月31日	23.0×31.0	9.寄贈	8151-0-0
75	感謝状	1	伊佐高等尋常小学校	明治26年 5月10日	20.0×38.9	9.寄贈	8152-0-0
76	盈進高等小学校長辞令	1	上床惟為宛	明治26年 9月15日	22.7×31.0	9.寄贈	8153-0-0
77	盈進高等小学校訓導辞令	1	上床惟為宛	明治26年 9月15日	22.8×31.0	9.寄贈	8154-0-0
78	盈進高等小学校訓導辞令	1	上床惟為宛	明治26年 9月15日	22.8×31.0	9.寄贈	8155-0-0
79	二級下俸給与辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治26年 9月15日	22.8×31.0	9.寄贈	8156-0-0
80	俸給給与辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治26年 9月30日	22.8×31.0	9.寄贈	8157-0-0

番号	資 料 名	数量	摘 要	年 代	大 き さ	受入年 方法	台帳番号
81	教育会通信委員囑託状	1	上床惟為宛 大迫貞清	明治26年 10月4日	19.0×26.3	9.寄贈	8158-0-0
82	宮之城村本委員会費取總委員囑託辞令	1	上床惟為宛 大迫貞清	明治26年 12月11日	24.5×17.0	9.寄贈	8159-0-0
83	茶器贈与状	1	上床惟為宛 大迫貞清	明治27年 2月3日	20.4×28.5	9.寄贈	8160-0-0
84	学務委員辞令	1	上床惟為宛 川越重明	明治27年 3月6日	20.7×27.5	9.寄贈	8161-0-0
85	入学願書	1	上床虎熊 鹿兒島尋常小学校	明治27年 4月2日	26.3×38.0	9.寄贈	8162-0-0
86	月俸参拾円給与辞令	1	上床惟為宛 鹿兒島県庁	明治27年 6月30日	22.8×31.0	9.寄贈	8163-0-0
87	高等小学校訓導・校長辞令	1	上床惟為宛	明治28年 8月1日	22.6×31.0	9.寄贈	8164-0-0
88	二級下俸給与辞令	1	上床惟為宛 鹿兒島県庁	明治28年 8月1日	22.7×31.0	9.寄贈	8165-0-0
89	学務委員辞令	1	上床惟為宛 上村慶吉	明治28年 8月7日	24.6×33.0	9.寄贈	8166-0-0
90	尋常中学校増設建議委員辞令	1	上床惟為宛 教育会	明治28年 10月27日	24.3×33.0	9.寄贈	8167-0-0
91	教育会編輯委員委囑辞令	1	上床惟為宛 加納久宜	明治28年 10月29日	21.7×28.8	9.寄贈	8168-0-0
92	教育会商議員辞令	1	上床惟為宛 加納久宜	明治28年 11月26日	24.5×16.5	9.寄贈	8169-0-0
93	小学校教員免許状	1	上床惟為宛 加納久宜	明治29年 2月28日	22.7×30.0	9.寄贈	8170-0-0
94	教育会理事編輯係依囑辞令	1	上床惟為宛 加納久宜	明治29年 3月2日	21.7×29.5	9.寄贈	8171-0-0
95	寄宿舎設置調査委員辞令	1	上床惟為宛 加納久宜	明治29年 3月2日	21.3×29.0	9.寄贈	8172-0-0
96	出張命令書	1	上床惟為宛 鹿兒島市役所	明治29年 4月9日	21.5×29.0	9.寄贈	8173-0-0
97	種痘証	1	上床一	明治29年 4月26日	16.9×19.7	9.寄贈	8174-0-0
98	除服出仕辞令	1	上床惟為宛 鹿兒島市役所	明治29年 7月13日	21.8×28.8	9.寄贈	8175-0-0
99	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 鶴嶺会	明治29年 10月28日	22.0×28.7	9.寄贈	8176-0-0
100	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 加納久宜	明治29年 12月17日	21.0×28.0	9.寄贈	8177-0-0
101	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 加納久宜	明治29年 12月21日	21.8×28.0	9.寄贈	8178-0-0
102	特別報獎金	1	上床惟為宛 鹿兒島県庁	明治29年 12月25日	22.0×29.2	9.寄贈	8179-0-0
103	出張命令書	1	上床惟為宛 鹿兒島市役所	明治30年 2月24日	22.0×28.5	9.寄贈	8180-0-0
104	教育会諮問条項調査委員依囑辞令	1	上床惟為宛 加納久宜	明治30年 3月12日	22.0×28.5	9.寄贈	8181-0-0
105	感謝状	1	上床惟為宛 加納久宜	明治30年 6月1日	22.5×31.0	9.寄贈	8182-0-0
106	鹿兒島縣史談訂正委員委囑状	1	上床惟為宛 加納久宜	明治30年 8月9日	21.2×28.3	9.寄贈	8183-0-0
107	六級俸給与辞令	1	上床惟為宛 鹿兒島県庁	明治30年 8月30日	22.8×31.0	9.寄贈	8184-0-0
108	地方視学辞令	1	上床惟為宛	明治30年 8月30日	22.8×31.0	9.寄贈	8185-0-0
109	領収書	1	上床惟為宛 興業学校	明治30年 11月24日	15.0×15.3	9.寄贈	8186-0-0
110	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 加納久宜	明治30年 12月21日	22.0×28.0	9.寄贈	8187-0-0
111	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 鹿兒島県庁	明治30年 12月28日	22.0×28.8	9.寄贈	8188-0-0
112	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 鶴嶺会	明治31年 3月1日	21.9×29.0	9.寄贈	8189-0-0
113	六級俸給与辞令	1	上床惟為宛 鹿兒島県庁	明治31年 11月1日	22.8×31.0	9.寄贈	8190-0-0
114	除服出仕辞令	1	上床惟為宛 鹿兒島県庁	明治31年 12月3日	21.8×28.8	9.寄贈	8191-0-0
115	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 鹿兒島県庁	明治31年 12月21日	21.5×29.0	9.寄贈	8192-0-0
116	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 加納久宜	明治31年 12月22日	22.0×32.0	9.寄贈	8193-0-0
117	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 加納久宜	明治31年 12月22日	22.0×29.0	9.寄贈	8194-0-0
118	内務部勤務辞令	1	上床惟為宛 鹿兒島県庁	明治32年 7月3日	22.0×29.0	9.寄贈	8195-0-0
119	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 加納久宜	明治32年 9月12日	22.0×37.5	9.寄贈	8196-0-0
120	慰勞金贈与状	1	上床惟為宛 鹿兒島県庁	明治32年 12月25日	22.0×29.0	9.寄贈	8197-0-0

番号	資 料 名	数量	摘 要	年 代	大 き さ	受人年 方法	台帳番号
121	夏期講習証明書	1	上床惟為宛 文部省	明治33年 8月14日	24.7×33.0	9.寄贈	8198-0-0
122	除服出仕辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治33年 9月15日	21.8×28.5	9.寄贈	8199-0-0
123	五級俸給与辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治33年 10月2日	22.8×31.0	9.寄贈	8200-0-0
124	視学依頼免辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治33年 10月3日	22.7×31.0	9.寄贈	8201-0-0
125	高等小学校訓導辞令	1	上床惟為宛	明治33年 12月13日	22.8×31.0	9.寄贈	8202-0-0
126	月俸四拾五円給与辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治33年 12月13日	23.0×31.0	9.寄贈	8203-0-0
127	出張命令書	1	上床惟為宛 鹿児島市役所	明治34年 1月8日	22.0×28.3	9.寄贈	8204-0-0
128	慰労金贈与状	1	上床惟為宛 千頭清臣	明治35年 10月31日	22.7×31.0	9.寄贈	8205-0-0
129	三級上俸給与辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県庁	明治35年 10月31日	22.7×31.0	9.寄贈	8206-0-0
130	依頼退職辞令	1	上床惟為宛 鹿児島県	明治35年 11月1日	22.8×31.0	9.寄贈	8207-0-0
131	金子借用書	1	白井七左衛門宛	明治2年 4月24日	35.0×26.0	9.寄贈	8215-0-0
132	金子借用書	1	白井七左衛門宛	明治3年 3月10日	23.0×29.0	9.寄贈	8216-0-0
133	磯島津家庶務支部通達	1	白井常盛宛	明治5年 1月24日	18.1×31.0	9.寄贈	8217-0-0
134	磯島津家庶務部出張所通達	1	白井常盛宛	明治7年 12月1日	14.2×8.8	9.寄贈	8218-0-0
135	櫛買入並紙売払覚帳	1	白井平治記帳	明治8年 1月2日	34.0×12.5	9.寄贈	8219-0-0
136	戸長役場発行譲渡証	1	永井八郎左衛門宛	明治12年 6月	26.2×39.5	9.寄贈	8220-0-0
137	畑地譲渡証	1	白井七左衛門宛	明治12年 6月	26.0×34.5	9.寄贈	8221-0-0
138	譲渡証	1	白井七左衛門宛	明治12年 7月18日	26.0×39.0	9.寄贈	8222-0-0
139	戸長役場発行譲渡証	1	白井七左衛門宛	明治12年 7月	27.0×39.0	9.寄贈	8223-0-0
140	河野源七模合金請取証	1	模合御主取衆中宛	明治12年 11月19日	26.5×38.7	9.寄贈	8224-0-0
141	白井七左衛門模合金請取証	1	銭貳百貫文掛支配人数御中宛	明治13年 1月2日	26.5×19.5	9.寄贈	8225-0-0
142	金子借用書	1	白井七左衛門宛	明治13年 3月12日	24.0×32.0	9.寄贈	8226-0-0
143	岩重政徳模合金受取証	1	銭三拾貫模合御主取御中宛	明治13年 3月19日	27.0×40.0	9.寄贈	8227-0-0
144	金子借用書	1	大重喜一宛	明治13年 4月25日	27.0×37.0	9.寄贈	8228-0-0
145	奥喜三次地所書入証	1	白井七左衛門宛	明治14年 2月	26.5×38.0	9.寄贈	8229-0-0
146	金子借用書	1	白井仲兵衛宛	明治14年 4月	27.0×30.0	9.寄贈	8230-0-0
147	金子借用書	1	戸長役場宛	明治14年 5月19日	27.0×37.0	9.寄贈	8231-0-0
148	金子借用書	1	御支配所宛	明治15年 5月	26.7×31.0	9.寄贈	8232-0-0
149	上村八太郎譲渡証	1	白井七左衛門宛	明治15年 12月5日	27.0×31.5	9.寄贈	8233-0-0
150	白井七左衛門米模合受取証書	1	上村喜左衛門宛	明治16年 2月2日	27.0×40.0	9.寄贈	8234-0-0
151	有村政右衛門模合金受取証	1	模合御中宛	明治16年 4月6日	26.0×34.5	9.寄贈	8235-0-0
152	奥喜右衛門田畑売切証書	1	白井吉衛門宛	明治16年 4月	24.0×32.5	9.寄贈	8236-0-0
153	金子借用書	1	白井七左衛門宛	明治16年 12月14日	26.8×38.0	9.寄贈	8237-0-0
154	長里村戸長役場発行売渡証	1	白井七左衛門宛	明治17年 1月16日	27.0×38.0	9.寄贈	8238-0-0
155	長里村戸長役場発行売渡証	1	白井七衛門宛	明治17年 1月	27.3×35.0	9.寄贈	8239-0-0
156	金子借用書	1	白井仲兵衛宛	明治18年 2月	24.2×27.0	9.寄贈	8240-0-0
157	真米貸付証書	1	白井七左衛門宛	明治18年 3月4日	26.7×38.2	9.寄贈	8241-0-0
158	留奥源右衛門地所売渡証	1	白井七左衛門宛	明治18年 4月22日	26.5×37.7	9.寄贈	8242-0-0
159	奥喜右衛門委任状	1	白井常盛宛	明治20年 3月15日	27.0×38.3	9.寄贈	8243-0-0
160	宮内用右衛門売渡証	1	白井七左衛門宛	明治22年 4月15日	26.7×37.7	9.寄贈	8244-0-0

番号	資 料 名	数量	摘 要	年 代	大 き さ	受人年 方法	台帳番号
161	箕輪孫六預証	1	白井常盛宛	明治22年 7月22日	12.0×24.5	9.寄贈	8245-0-0
162	白井常盛書状	1	箕輪孫六宛	明治22年 7月28日	26.5×24.7	9.寄贈	8246-0-0
163	箕輪孫六書状	1	白井七左衛門宛	明治22年 8月24日	26.0×28.5	9.寄贈	8247-0-0
164	磯島津邸執事方通達	1	白井常盛宛	明治22年 8月	17.5×31.5	9.寄贈	8248-0-0
165	白井常盛届書	1	東市栄村村長水山光二宛	明治22年 9月20日	27.0×39.0	9.寄贈	8249-0-0
166	磯島津邸執事通達	1	白井常盛宛	明治23年 5月26日	17.5×29.7	9.寄贈	8250-0-0
167	磯島津邸執事通達	1	箕輪孫六宛	明治24年 10月2日	16.7×89.5	9.寄贈	8251-0-0
168	箕輪孫六書状	1	白井常盛宛	明治24年 11月3日	6.0×41.5	9.寄贈	8252-0-0
169	磯島津邸執事通達	1	白井常盛宛	明治26年 9月21日	16.8×41.0	9.寄贈	8253-0-0
170	饒別覚帳	1		明治27年 12月3日	33.0×12.0	9.寄贈	8254-0-0
171	磯島津邸執事通達	1	白井常盛宛	明治28年 11月4日	16.6×24.5	9.寄贈	8255-0-0
172	磯島津邸通達	1	白井常盛宛	明治30年 8月10日	18.2×51.0	9.寄贈	8256-0-0
173	磯島津邸山口平吉書状	1	白井常盛宛	明治31年 6月19日	19.7×44.5	9.寄贈	8257-0-0
174	磯邸土地掛通達	1	白井常盛宛	明治32年 5月17日	22.8×15.6	9.寄贈	8258-0-0
175	磯島津邸土地部通達	1	白井常盛宛	明治32年 6月14日	24.0×33.0	9.寄贈	8259-0-0
176	磯島津家庶務支部通達	1	白井常盛宛	明治32年 11月9日	18.0×118.0	9.寄贈	8260-0-0
177	磯島津家庶務支部編纂係通達	1	白井常盛宛	明治32年 12月9日	18.2×41.9	9.寄贈	8261-0-0
178	磯邸西郷与右衛門書状	1	白井常盛宛	明治33年 11月8日	17.7×49.8	9.寄贈	8262-0-0
179	磯島津家土地課通達	1	白井常盛宛	明治34年 3月28日	14.0×9.0	9.寄贈	8263-0-0
180	磯島津家庶務支部通達	1	白井常盛宛	明治35年 4月16日	26.9×37.5	9.寄贈	8264-0-0
181	磯島津邸蒲生清隆通達	1	白井常盛宛	明治36年 2月17日	18.0×83.0	9.寄贈	8265-0-0
182	磯島津家庶務部通達	1	白井常盛宛	明治42年 7月2日	28.0×20.2	9.寄贈	8266-0-0
183	磯島津家庶務支部通達	1	白井常盛宛	明治42年 7月6日	28.0×40.0	9.寄贈	8267-0-0
184	書状(案文)	1		明治42年 7月9日	23.7×6.7	9.寄贈	8268-0-0
185	長里村戸長役場発行売渡証	1	白井七左衛門宛	明治43年 4月28日	27.2×35.0	9.寄贈	8269-0-0
186	磯島津家庶務支部通達	1	白井常盛宛	明治43年 8月31日	24.0×32.8	9.寄贈	8270-0-0
187	磯島津邸庶務部出張所通達	1	白井常盛宛	明治45年 6月14日	27.7×20.0	9.寄贈	8271-0-0
188	磯島津邸庶務部支部出張所通達	1	白井常盛宛	明治45年 7月4日	8.3×66.7	9.寄贈	8272-0-0
189	磯島津邸出張所通達	1	白井常盛宛	2月22日	18.0×49.0	9.寄贈	8277-0-0
190	磯島津邸執事通達	1	白井常盛宛	2月28日	16.5×36.7	9.寄贈	8278-0-0
191	磯島津邸執事通達	1	白井常盛宛	3月6日	16.4×39.8	9.寄贈	8279-0-0
192	磯島津邸蒲生清隆書状	1	白井常盛宛	3月17日	16.2×64.4	9.寄贈	8280-0-0
193	磯島津家庶務支部通達	1	白井常盛宛	3月17日	18.2×59.5	9.寄贈	8281-0-0
194	磯島津邸執事通達	1	白井常盛宛	5月20日	17.0×17.7	9.寄贈	8282-0-0
195	磯島津邸田地掛通達	1	白井常盛宛	6月9日	18.0×36.0	9.寄贈	8283-0-0
196	磯島津邸蒲生清隆書状	1	白井常盛宛	10月6日	17.9×93.1	9.寄贈	8284-0-0
197	磯島津邸執事通達	1	白井常盛宛	11月4日	16.5×28.5	9.寄贈	8285-0-0
198	金子借用書	1	白井其宛	11月	27.0×31.0	9.寄贈	8286-0-0
199	磯島津邸蒲生清隆書状	1	白井常盛宛	12月2日	14.2×8.8	9.寄贈	8287-0-0
200	金子借用書	1	白井七左衛門宛	12月29日	27.0×26.0	9.寄贈	8288-0-0

明治

番号	資 料 名	数量	摘 要	年 代	大 き さ	受入年 方法	台帳番号
201	証文(断簡)	1			24.6×32.0	9.寄贈	8289-0-0
202	塚守請書(案文)	1			26.0×36.0	9.寄贈	8290-0-0
203	墓地図面	1			24.5×32.5	9.寄贈	8291-0-0
204	白井七佐衛門委任状案文	1			26.5×38.0	9.寄贈	8292-0-0
205	書状(案文)	1			24.0×32.0	9.寄贈	8293-0-0
206	磯島津邸執事通達	1	白井常盛宛		16.4×49.0	9.寄贈	8294-0-0
207	書状(断簡)	1			26.0×20.0	9.寄贈	8295-0-0
208	白井家所有地概容報告書	1			23.8×31.2	9.寄贈	8296-0-0
209	書状(断簡)	1			18.0×58.8	9.寄贈	8297-0-0
210	磯島津邸輿輪書状	1	白井常盛宛		23.5×32.0	9.寄贈	8298-0-0
211	立久墓石碑銘調査回答書下書	1			23.5×33.2	9.寄贈	8299-0-0
212	三島通庸書翰	1	黒田正彦宛	12月18日	17.0×75.5	10.購入	9127-0-0
213	高崎正風書翰	1	島津珍彦宛	12月2日	16.0×70.5	10.購入	9128-0-0
214	黒岡帯刀書翰	1	坂口正朝宛		25.0×68.5	10.購入	9129-0-0
215	今村作平太書翰	2	淵辺直右衛門宛	7月21日	19.0×82.5 18.0×54.5	10.購入	9130-0-0
216	小松清生書翰	1	淵辺直右衛門宛	11月2日	31.5×75.0	10.購入	9131-0-0
217	渡邊千秋書翰	1	淵辺直右衛門宛	9月17日	27.0×75.0	10.購入	9132-0-0
218	頼又二郎書翰	2	五弓豊太郎宛	12月30日	15.5×73.0 26.5×19.0	10.購入	9133-0-0
219	有馬藤太書翰	1	淵辺高照宛	1月3日	16.0×77.5	10.購入	9134-0-0
220	有馬藤太書翰	1	淵辺高照宛	1月4日	16.5×61.0	10.購入	9135-0-0
221	黒田清隆書翰	1	松元・田中宛	7月11日	17.5×38.5	10.購入	9136-0-0
222	木戸書翰	1	大山宛	9月3日	18.0×207.5	10.購入	9137-0-0
223	島津久軌書翰	1	島津彦松宛	11月20日	18.0×51.0	10.購入	9138-0-0
224	島津久軌書翰	1	島津彦松宛	3月26日	17.0×40.5	10.購入	9139-0-0
225	島津久軌書翰	1	島津彦松宛		14.0×40.0	10.購入	9140-0-0
226	島津久軌書翰	1			17.0×63.5	10.購入	9141-0-0
227	忠秋書翰	1	山口利雄宛	5月20日	16.5×31.0	10.購入	9142-0-0
228	八田喜左衛門書翰	1	山口宛	5月3日	18.0×37.0	10.購入	9143-0-0
229	三野屋東兵衛書翰	1	安谷五郎宛	5月14日	17.0×59.0	10.購入	9144-0-0
230	普門院口上手扣	1	□嶋郷十郎・□□五郎右衛門宛	2月	16.0×43.5	10.購入	9147-0-0
231	除証文 願娃矢市郎差出(竹之内矢太郎除籍)	1	西郷吉之助宛	明治6年 3月	16.0×65.5	10.購入	9148-0-0
232	河村純義建言書并某書留	4	三条実美宛	7月7日	25.0×114.0 外3枚	10.購入	9149-0-0
233	岡本清一郎聞書	1			21.0×110.0	10.購入	9150-0-0
234	某聞書	1			28.5×31.5	10.購入	9151-0-0
235	某聞書	1			10.0×39.5	10.購入	9152-0-0
236	九州臨時裁判所判決書	1	串良郷士族小田良輔宛	明治10年 10月22日	27.5×39.5	10.購入	9153-0-0
237	大山助市辞令(米國留学任命)	1	正院発行	明治5年 2月2日	18.0×25.0	10.購入	9154-0-0
238	大山助市辞令(海外留学認可)	1	文部省発行	明治7年 2月18日	21.5×28.5	10.購入	9155-0-0
239	送別和歌「嬉しさの」題	1	坂口正朝宛		37.0×95.0	10.購入	9156-0-0
240	送別和歌「いとはやも」紀之	1	坂口正朝宛		36.0×38.0	10.購入	9157-0-0

番号	資 料 名	数量	摘 要	年 代	大 き さ	受入年 方法	台帳番号
241	送別和歌「ふたとせも」兼敏	1	坂口正朝宛		26.0×28.5	10.購入	9158-0-0
242	送別和歌「なにとなく」親教	1	坂口正朝宛		31.5×22.0	10.購入	9159-0-0
243	送別和歌「別れても」親賢	1	坂口正朝宛		32.5×24.0	10.購入	9160-0-0
244	送別和歌「わかれても」忍	1	坂口正朝宛		31.0×48.0	10.購入	9161-0-0
245	送別和歌「草枕」資親	1	坂口正朝宛		37.0×37.0	10.購入	9162-0-0
246	送別和歌「いつかたに」	1	坂口正朝宛		30.5×34.0	10.購入	9163-0-0
247	送別和歌「いかなれは」長世	1	坂口正朝宛		34.0×27.0	10.購入	9164-0-0
248	送別和歌「かく計り」平山	1	坂口正朝宛		41.0×41.5	10.購入	9165-0-0
249	送別和歌「唐土の」	1	坂口正朝宛		39.5×62.0	10.購入	9166-0-0
250	送別詩「過雁秋風」佐々	1	坂口正朝宛	明治12年 10月	40.5×81.0	10.購入	9167-0-0
251	送別詩「桑梓千山外」国芳	1	坂口正朝宛		26.5×45.0	10.購入	9168-0-0
252	送別詩「秋風蕭颯」淡水	1	坂口正朝宛		31.5×39.5	10.購入	9169-0-0
253	送別詩「離別一朝」永井正生	1	坂口正朝宛		31.0×40.0	10.購入	9170-0-0
254	送別詩「休謂人生」資親	1	坂口正朝宛		42.0×57.0	10.購入	9171-0-0
255	送別詩「須因尺法」咄然生	1	坂口正朝宛		39.0×57.0	10.購入	9172-0-0
256	送別詩「同心決死」上床	1	坂口正朝宛		39.5×51.5	10.購入	9173-0-0
257	送別詩「從來宿志」通義	1	坂口正朝宛		26.5×32.5	10.購入	9174-0-0
258	送別詩「離別異昔日」	1	坂口正朝宛		65.0×28.5	10.購入	9175-0-0
259	送別詩「万死之期」辱知予滴	1	坂口正朝宛	明治11年 10月12日	28.5×71.5	10.購入	9176-0-0
260	和歌色紙「しのふれと」(青蓮院尊朝法親王)	1			19.5×16.5	10.購入	9177-0-0
261	七言二句色紙「煙消門外」(一品尊道親王)	1			20.0×16.0	10.購入	9178-0-0
262	和歌短冊「雨かすむ」(宮原)直二	1			36.5×6.0	10.購入	9179-0-0
263	和歌短冊「さくら炭」(野村忍介)	1			36.0×6.0	10.購入	9180-0-0
264	和歌短冊「四十日あまり」(鈴木)基資	1			36.0×6.0	10.購入	9181-0-0
265	和歌短冊「いつかまた」(谷村半左衛門)	1			36.0×5.5	10.購入	9182-0-0
266	和歌短冊「兼ねてしる」圭山	1			35.5×5.5	10.購入	9183-0-0
267	和歌短冊「紅に」(平田以休)	1			32.5×5.5	10.購入	9184-0-0
268	和歌短冊「手向そと」政定	1			38.5×5.5	10.購入	9185-0-0
269	和歌短冊「日さかりは」鈴彦	1			36.0×6.0	10.購入	9186-0-0
270	和歌短冊「みやしろも」(阿久根)成磨	1			36.5×6.0	10.購入	9187-0-0
271	和歌短冊「夕月夜」(山階宮)常子	1			36.0×6.0	10.購入	9188-0-0
272	和歌短冊「吾妹子か」宗成	1			36.0×6.0	10.購入	9189-0-0
273	和歌短冊「やまてらに」(宮原)影豊	1			36.5×6.0	10.購入	9190-0-0
274	和歌短冊「小車は」(島津)治子	1			36.0×6.0	10.購入	9191-0-0
275	和歌短冊「大日投の」時宏	1			36.5×6.0	10.購入	9192-0-0
276	和歌短冊「春過て」政定	1			36.0×4.0	10.購入	9193-0-0
277	和歌短冊「蘭」	1			35.5×5.5	10.購入	9194-0-0
278	和歌短冊「天の下」時行	1			36.5×6.0	10.購入	9195-0-0
279	和歌短冊「ふるさとに」(種子島)時美	1			36.5×6.0	10.購入	9196-0-0
280	藤原行家和歌懐紙	1			36.5×50.0	10.購入	9197-0-0

明治

番号	資 料 名	数量	摘 要	年 代	大 き さ	受入年方法	台帳番号
281	寺田清太左衛門惟直詠草	1			26.5×29.5	10.購入	9198-0-0
282	伊東茂右衛門祐之詠草	1			26.5×32.0	10.購入	9199-0-0
283	永山六右衛門有邇詠草	1			27.0×20.0	10.購入	9200-0-0
284	利雄詠草	1			18.0×22.5	10.購入	9201-0-0
285	詩歌懐紙	1			33.0×46.5	10.購入	9202-0-0
286	中山昌禮公韓撰文	1		文化9年8月25日	27.5×35.0	10.購入	9203-0-0
287	薩軍旗破片添書	1	西南戦争使用	明治10年	26.0×38.5	10.購入	9204-0-0
288	慶応四年 諸集記帳	1		明治11年1月	28.0×21.0	10.寄贈	9205-0-0
289	第七高等学校生大野忠男書簡	1	叔母大野政子宛	昭和19年	25.6×18.0	10.寄贈	9207-0-0
290	西郷隆盛腹中之図	1	編輯出版人池田伝兵衛	明治10年	50.6×36.6	11.購入	9210-0-0
291	古垣與右衛門外一名連署売切証文	1	平田宗城宛	明治17年8月	24×33.5	11.寄贈	9211-75-1
292	古垣與右衛門外一名連署売切証文下書	1			27.2×30.5	11.寄贈	9211-75-2
293	(平田宗城)下福本村字あまり山林部分届下書	1	戸長役場宛	明治18年5月	27×39	11.寄贈	9211-75-3
294	自作地知行高名寄帳	1	鬼丸四郎助筆記	明治6年7月	26.7×20	11.寄贈	9211-80-0
295	自作地知行高名寄帳	1	平田宗恩筆記	明治6年7月	27.2×20.4	11.寄贈	9211-81-0
296	自作地知行高名寄帳	1	平田宗城筆記	明治6年7月	27.3×20.4	11.寄贈	9211-82-0
297	部分木証券姓名訂正願並部分林請書綴	1	薩摩郡谷山郡谷山村下福元字アマリ	明治25年5月	25.1×17	11.寄贈	9211-83-0
298	所持高御定ニ付売払高留帳	1	平田半五兵衛筆記	明治2年10月	40×13.5	11.寄贈	9211-84-0
299	瀬戸山金助借用証書	1	平田宗城宛	明治18年5月26日	27×19.5	11.寄贈	9211-85-0
300	浜島貞助書類引渡証	1	平田宗城宛	明治16年4月12日	29×39.5	11.寄贈	9211-86-0
301	平田宗城部分木特売願書	1	鹿児島大森林区所長林務官永田正吉宛	明治22年4月11日	24.2×16	11.寄贈	9211-87-0
302	帖佐宗第部分木補植付願書	1	県令代理上村行徴宛	明治13年1月22日	24.3×32.2	11.寄贈	9211-88-0
303	帖佐宗第部分木挿植付願書及鹿児島大森林区所長心得林務官補原恭署名許可書付	1	農商務省鹿児島山林事務所宛	明治18年11月11日	24×16.5	11.寄贈	9211-89-0
304	今井七兵衛山譲渡証文	1	平田宗城宛	明治16年4月17日	26.8×38.5	11.寄贈	9211-90-0
305	豊永新太郎外一名売切証書	1	平田宗城宛	明治9年11月15日	26.5×40	11.寄贈	9211-91-0
306	川畑孫助借用証書	1	平田宗城宛	明治13年12月14日	14.7×23.5	11.寄贈	9211-92-0
307	租税課通達写	1		明治7年4月28日	28.7×42.5	11.寄贈	9211-93-0
308	浜島貞助・徳永勘左衛門連署契約証書	1	平田宗城・古垣與右衛門宛	明治16年4月12日	29×39	11.寄贈	9211-94-0
309	鳥越門之喜右衛門外三名連署山畑売切証文	1		明治9年3月29日	24.4×32.3	11.寄贈	9211-95-0
310	錫山中間抱地分割一件書包紙	1		明治9年5月	40×26.5	11.寄贈	9211-96-0
311	是枝貞右衛門金子借用証文	1	平田宗城宛	明治7年12月	27×38.5	11.寄贈	9211-97-0
312	帖佐宗第部分木伐採並ニ特売願	1	鹿児島大林区所長宛；大林区許可書及私下領収書付	明治24年6月1日	24×32	11.寄贈	9211-98-1
313	平田宗城部分木伐採並ニ特売願	1	鹿児島大林区所長宛；大林区許可書付	明治24年9月18日	23.8×32	11.寄贈	9211-98-2

垂水島津家文書

番号	資 料 名	数量	摘 要	年 代	大 き さ	受入年 方法	台帳番号
1	島津家久書状	1	たる水宛	1月14日	32.5×46.0	9.購	8209-1-0
2	島津家久書状	1	たる水宛	1月3日	33.5×47.0	9.購	8209-2-0
③	島津家久書状	1	たるみつ宛	1月6日	32.0×44.5	9.購	8209-3-0
4	島津家久書状	1	新しやう誰にても宛	5月6日	36.5×52.5	9.購	8209-4-0
⑤	島津家久書状	1	新しやうにて	6月8日	33.5×49.5	9.購	8209-5-0
6	島津家久書状	1	たるみつ宛	10月12日	33.5×48.0	9.購	8209-6-0
7	島津家久書状	1	たる水宛		33.0×45.0	9.購	8209-7-0
8	御簾中消息	1	返事	9月26日	35.5×51.5	9.購	8209-8-0
9	御簾中消息	1	御あしさま宛	7月1日	27.3×43.2	9.購	8209-9-0
10	御簾中消息	1	あもしさま宛		29.5×45.0	9.購	8209-10-0
11	御簾中消息	1	おふもしさま宛	4月13日	32.0×46.7	9.購	8209-11-0
12	御簾中消息	1	誰にても宛		32.0×44.8	9.購	8209-12-0
13	御簾中消息	1	たる水にて	9月14日	32.0×44.3	9.購	8209-13-0
14	御簾中消息	1	おきい宛	11月16日	34.5×48.0	9.購	8209-14-0
15	御簾中消息	1	おきい宛	10月6日	33.5×50.5	9.購	8209-15-0
16	御簾中消息	1	おきい宛		36.0×53.3	9.購	8209-16-0
17	しんさう書状	1	ひやうふ聊との・こへんとの宛	9月21日	35.5×52.7	9.購	8209-17-0
18	新さう書状	1	ひやうふ聊との宛		31.5×46.8	9.購	8209-18-0
19	島津光久書状	1	さかみとの御ふもし宛	1月23日	33.8×48.5	9.購	8209-19-0
20	島津光久書状	1	さかみとの御ふくろ宛	3月10日	31.2×46.5	9.購	8209-20-0
②1	島津光久書状	1	しんじやうにて	8月8日	36.5×51.0	9.購	8209-21-0
②2	島津光久書状	1	御ふくろ宛	□月29日	33.5×48.5	9.購	8209-22-0
23	島津光久書状	1	しんじやう宛	3月25日	33.0×46.0	9.購	8209-23-0
24	島津光久書状	1	御ふくろ宛	11月13日	31.5×44.5	9.購	8209-24-0
25	鶴田書状	1	清水内城		27.0×42.5	10.購	8209-25-0
26	池の上消息(身つから)	1	誰にても		31.0×46.2	10.購	8209-26-0
27	池の上消息	1	又もしさま	12月23日	31.0×45.3	10.購	8209-27-0
28	島津彰久書状	1	うちしゃう	6月15日	24.0×38.5	10.購	8209-28-0
29	島津彰久書状	1	うちしゃうきよみつかた	1月21日	22.8×35.7	10.購	8209-29-0
③0	島津彰久書状	1	きよみつにてうちしゃう	5月19日	24.0×39.0	10.購	8209-30-0
31	島津彰久書状	1	きよみつうちしゃう	7月19日	26.7×42.0	10.購	8209-31-0
32	島津彰久書状	1	きよみつうちしゃう	8月4日	27.2×41.5	10.購	8209-32-0
33	島津彰久書状	1	きよみつうちしゃう	10月26日	29.3×43.0	10.購	8209-33-0
34	島津彰久書状	1	うちしゃうきよみつ	11月8日	24.0×39.0	10.購	8209-34-0
35	島津彰久書状	1	きよ水うちは、	6月2日	29.2×44.3	10.購	8209-35-0
③6	島津彰久書状	1	うちは、	6月14日	27.5×43.0	10.購	8209-36-0
37	島津彰久書状	1	うちは、	7月3日	27.5×43.0	10.購	8209-37-0
38	島津彰久書状	1	うちは、	9月11日	27.5×43.0	10.購	8209-38-0
39	島津彰久書状	1	うち馬場	11月17日	26.5×42.5	10.購	8209-39-0
40	島津彰久書状	1	きよみつうちは、	11月29日	25.0×40.0	10.購	8209-40-0

番号	資	料	名	数量	摘	要	年	代	大	き	さ	受入年 方法	台帳番号
41	入来院	重国書状		1	しんしゃう御ふくろ				33.8	×	51.0	10.購	8209-41-0
(42)	入来院	又六書状		1	うちはゝ		10月9日		27.0	×	42.0	10.購	8209-42-0
43	球磨	消息(身つから)		1	たれにても				35.7	×	49.0	10.購	8209-43-0
44	千亀	消息		1	返事				31.2	×	46.5	10.購	8209-44-0
45	千亀	消息		1	しんしゃうにておは様				34.0	×	48.5	10.購	8209-45-0
46	千亀	消息		1	しんしゃうにて		12月29日		37.0	×	51.5	10.購	8209-46-0
47	萬鶴	消息		1	御返事				38.0	×	51.0	10.購	8209-47-0
48	萬鶴	消息		1	たるミつにて		11月13日		31.7	×	44.8	10.購	8209-48-0
49	一の臺	消息		1	□□□□		3月9日		26.5	×	38.8	10.購	8209-49-0
50	上屋敷局	消息		1	しん上にてたれにても御ひろう				31.5	×	45.0	10.購	8209-50-0
51	宮内卿	消息		1	たそ御ひろう				35.3	×	50.0	10.購	8209-51-0
52	三位卿	消息		1	さかミとの御ふくろ		3月1日		36.0	×	57.0	10.購	8209-52-0
53	大藏卿	消息		1	兵部卿				36.3	×	51.2	10.購	8209-53-0

垂水島津家文書